

教科教育専攻

基礎科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B1001	教育デザイン論	1	1.0	1・2	春AB 春C	随時 応談		タスタンベコワ クアニシ, 樋口 直宏	教育にかかわる共通的な課題を研究科全体で共有し、広い視野にたった教育のエキスパートを育成しようとする。そのために、海外での動向も踏まえた教育的な課題を講義するとともに、院生同士での、コースや専攻をこえたディスカッションをし、課題の理解を深めていく。	1年次必修。担当教員は科目責任者を指す。詳細後日周知

専攻共通科目(必修科目)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

専攻共通科目(選択科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B2001	学校教育論	4	2.0	1・2	秋AB	応談		藤井 穂高	学校教育の基本問題を取り上げ、「制度」の視点から検討する。	協調学習の授業形態をとっているため、受講の選択の際には参加型の授業であることに注意すること
01B2021	学校心理学	1	2.0	1・2	春AB	水1,2	8B210	飯田 順子	授業の目標は、次の4つである。 1学校心理学の基礎概念について理解する。 2学校心理学が扱う領域に含まれる様々なトピックについて理解を深める(不登校、発達障害など)。 3学校心理学のなかで行われている最新の研究について学ぶ。 4心理教育的援助サービスの技法(アセスメント、カウンセリング、コンサルテーション)を学ぶ。 子どもが出会う問題状況の解決や成長の促進を目指す援助サービスの理論と実践を支える学問体系である学校心理学について、その理論や心理教育的援助サービスの実際について講義で学ぶと同時に、学校心理学の中心概念である「援助サービス」についてロールプレー等を交えて実践力を高める。	OATAB02, OATB132と同一。
01B2101	公教育の歴史	4	2.0	1・2					近現代を中心とする日本教育史に関する文献や資料を検討し、公教育の現在に対する議論の視点と思考の枠組を探究する。発表・討議形式で行う。	定員は15名。 2020年度開講せず。
01B2131	学校の組織論	4	2.0	1・2					学校という組織の経営行動の中で、マーケティングに焦点を当て、学校におけるマーケティングの事例の検討や、学校におけるマーケティングに対する理論の批判的な検討を通じて、学校におけるマーケティングとは何かについて考える。経営学分野におけるマーケティングの理論を、学校にどのように応用することができるか(できないか)、受講者の発表と討議を通じて検討する。	2020年度以降未定 2020年度開講せず。
01B2191	多文化教育論	4	2.0	1・2	秋AB	応談		タスタンベコワ クアニシ	多文化教育に関わる文献を講読し、討論を行う。	
01B2201	生涯学習論	4	2.0	1・2	春AB	応談		上田 孝典	生涯学習・社会教育学分野の文献を講読し、原理や歴史について理解するとともに、最新の研究成果について検討をおこなう。受講者の発表を中心とした授業をおこなう。	
01B2211	道徳と人権	4	2.0	1・2	秋AB	応談		吉田 武男, 田中 マリア	道徳教育の現代的課題について、人権教育とのかわりにおいて学習し、日本の道徳教育のあるべき姿について考察する。	小学校専修免許対応はR2年度以降の入学のみ。
01B2223	現代子ども・若者論	2	2.0	1・2					(1)各種「子ども論」「若者論・青年論」をもとに、「子どもなるもの」「若者・青年なるもの」が社会でどのように捉えられ、位置づけられてきたか、また、捉えられ、位置づけられているかを考察する。 (2)調査データや関連資料をもとに、子ども・若者たちが、実際にどのような状況に置かれ、どのような特性をもつに至っているかを明らかにする。もって、子ども・若者の現状を踏まえた中等教育段階に学校経営や生徒指導の在り方について考察する。 (1)と(2)のどちらに重点を置くかは、履修者の問題関心を踏まえて決定する。	2020年度以降未定 2020年度開講せず。
01B2251	学校神経心理	1	2.0	1・2					生徒・児童の認知・行動・情動・社会性の発達やその問題・障害を理解するうえで有用な、心理学的・脳科学(教育神経科学的)な知見や考え方を学ぶ。	2020年度開講せず。 詳細後日周知

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B2301	地域教育支援論		4	2.0	1・2	夏季休業中	集中		小学校を取り巻く地域社会の教育資源(社会教育施設、教育支援NPO、住民自治組織等)を理解し、地域と連携した教育実践にかかわる課題について検討する。 授業では、地域社会と連携・協力した教育事業(クラブ活動、自然体験活動、職業体験活動等)を実施している茨城県内外の小中学校等の協力を得て、参与観察、インタビューなどフィールドワークの手法により地域社会の教育支援の在り方について理解することをめざす。	2020年度以降未定

国語教育コース(教科教育科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B4003	国語科教育学a		1	1.5	1・2				国語科の成立過程をふまえて国語科の目標、内容、指導方法を検討する。	西暦奇数年度開講。
01B4004	国語科教育学b		1	1.5	1・2				国語科の具体的な教育実践に基づいて、その目標設定、教材選択、指導方法、評価方法等の理論的根拠等を明らかにする。	西暦奇数年度開講。
01B4013	国語科教育史a		1	1.5	1・2	春ABC	木2	甲斐 雄一郎	国語科の成立・展開過程に関する文献の講読と討議を通じて教科内容を決定するための論点を理解する。	西暦偶数年度開講。
01B4014	国語科教育史b		1	1.5	1・2	秋ABC	木2	甲斐 雄一郎	国語科における今日の諸問題について、類似した特徴を持つ過去の事象に着目し、文献資料に基づいて解決の筋道を議論する。	西暦偶数年度開講。
01B4043	言語表現論a		1	1.5	1・2	春ABC	水6	長田 友紀	国語教育における言語表現の問題について討議する。	西暦偶数年度開講。 実地指導を含む
01B4044	言語表現論b		1	1.5	1・2	秋ABC	水6	長田 友紀	国語教育における言語表現の教育に関する実践について討議する。	西暦偶数年度開講。
01B4053	国語科教育実践演習a		2	1.5	1・2				国語科教育の代表的な実践理論について検討し、特に、国語科の授業分析研究の成果を踏まえて、授業分析の観点と方法について討議する。	西暦奇数年度開講。
01B4054	国語科教育実践演習b		2	1.5	1・2				国語科教育の代表的な実践理論について検討し、特に、春学期の国語科の授業分析研究の成果を踏まえて、この学期は、実験授業を企画・実施し、そのデータ分析と結果の検討を行う。	実地指導を含む。 西暦奇数年度開講。

国語教育コース(教科専門科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B4303	日本語学研究a		1	1.5	1・2	春ABC	木4	8B201 橋本 修	国語教育における言語事項(特に日本語文法)に関する議論の仕方・プレゼンテーションの仕方を、具体的な現象の分析を行いながら考える。	
01B4304	日本語学研究b		2	1.5	1・2	秋ABC	木4	8B201 橋本 修	古典日本語を含めた日本語論に関する近年の論考を検討する。	
01B4349	日本語音韻論a		1	1.5	1・2	春ABC	応談	那須 昭夫	日本語の音声・音韻に関する近年の論考を講読し、分析・考察の手法について理解を深めつつ、日本語音韻研究の新たな課題を探る。	
01B4350	日本語音韻論b		1	1.5	1・2	秋ABC	応談	那須 昭夫	音韻理論に関する近年の論考を講読し、理論的考察の基盤となる知見について理解を深めつつ、日本語音韻研究の新たな課題を探る。	
01B4353	日本語文法論a		1	1.5	1・2	春ABC	木5	8B406 矢澤 真人	文法や語彙の教育を軸に、「国語の特質」に関わる教育目的や内容・方法等について、基本的な知識を得る。あわせて、今後要請される「言語の力」とは何かを検討していく。	
01B4354	日本語文法論b		1	1.5	1・2	秋ABC	木5	8B406 矢澤 真人	「国語の特質」に関わる教育目的・内容・方法等について、基本的な知識を得る。教科教育文法の歴史を追い、教科教育文法に求められること、実際に提供されてきたこと、さらに今後求められることについて、検討する。	
01B4358	日本文学研究I13a		1	1.5	1・2	春ABC	応談	馬場 美佳	明治・大正期を中心に、日本近代文学研究の基礎力・応用力を涵養する。	
01B4359	日本文学研究I13b		1	1.5	1・2	秋ABC	応談	馬場 美佳	明治・大正期を中心に、日本近代文学研究の基礎力・応用力を涵養する。	
01B4373	日本文学演習a		2	1.5	1・2	春ABC	応談	谷口 孝介	日本文学の表現が中国文学との交渉を経て形成される過程について考える。具体的には日本文学の特徴、『風土記』地名起原説明、『古事記』の表記と表現、『万葉集』の表記、『万葉集』の漢文表現、『万葉集』伝承歌の表現、嵯峨朝文学の表現空間、漢詩と和歌との交渉、「古今集」表現の形成などについて討議する。これらを通して文学表現の独自性と中国文学との接触による形成過程を理解し、日本文学の表現が中国文学との交渉を経て形成される過程について考える。	履修にあたっては担当教員との相談を要する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B4374	日本文学演習b	2	1.5	1・2	秋ABC	応談		谷口 孝介	日本文学の表現規範を形成した平安時代の文学表現について考える。具体的には菅原道真の漢詩における比喩表現、『古今集』における漢と和、『伊勢物語』におけるかな文形成、『竹取物語』の試行錯誤、『土左日記』の冒険、『和漢朗詠集』の季節感、王朝漢詩の成熟と日本化、『源氏物語』と漢文表現、『源氏物語』の文脈などについて討議する。これらの古典的表現の形成過程を観察することで、文学表現の本質について理解し、日本文学の表現規範を形成した平安時代の文学表現について考える。	履修にあたっては担当教員との相談を要する。
01B4383	日本文学史a	1	1.5	1・2	春ABC	木5	8B203		古代・中世の作品を実際に読解することを通じて、日本文学史上の問題を考える。	
01B4384	日本文学史b	2	1.5	1・2	秋ABC	木5	8B203		中世・近世の作品を実際に読解することを通じて、日本文学史上の問題を考える。	
01B4407	中国文学特講a	2	1.5	1・2	春ABC	応談		稀代 麻也子	『藝文類聚』巻39を読む。	
01B4408	中国文学特講b	2	1.5	1・2	秋ABC	応談		稀代 麻也子	『藝文類聚』巻26から30を読む。	
01B4498	日本語史3a	1	1.5	1・2	春ABC	応談		大倉 浩	狂言諸台本の日本語史料としての位置づけを考える。その手がかりとして享保15年刊『狂言記拾遺』を読む。	
01B4499	日本語史3b	1	1.5	1・2	秋ABC	応談		大倉 浩	残された諸流の狂言台本を『狂言記拾遺』と用語を中心に比較する。また、現在の舞台の映像も参考に、狂言用語の変容について考える。	
01B4526	日本文学研究I3b	1	1.5	1・2	秋ABC	応談		吉森 佳奈子	日本の古典籍を調査し、文学学の基礎的な方法と問題のたて方を身につける。	
01B4527	日本文学研究I3a	2	1.5	1・2	春ABC	応談		吉森 佳奈子	文学学の基礎を学ぶ。	

国語教育コース(選択科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B4613	文学教育論a	1	1.5	1・2	春ABC	金4	8B406	石塚 修	国語科教育における文学に関わる教育に関する概論と現代的課題についての考察	西暦偶数年度開講。
01B4614	文学教育論b	1	1.5	1・2	秋ABC	金4	8B406	石塚 修	国語科教育における文学に関する教育の持つ今日的な課題についての考察と分析	西暦偶数年度開講。
01B4623	古典教育論a	1	1.5	1・2					国語教育の古典分野に関する基礎知識や指導方法についての理解と知見を深める。	西暦奇数年度開講。 実地指導を含む
01B4624	古典教育論b	1	1.5	1・2					国語科教育の古典分野についての指導方法について実践的に学ぶ。	西暦奇数年度開講。 実地指導を含む
01B4633	国語科教材論a	1	1.5	1・2	春AB 春C	火2	2A406	島田 康行	国語科教育における教材・学習材について系統的に学ぶとともに、時代に即応した教材・学習材のあり方について考える。	
01B4634	国語科教材論b	1	1.5	1・2	秋ABC	火2	8B406	島田 康行	国語科教育における教材・学習材について系統的に学ぶとともに、自主教材の開発を通して教材研究の方法について考える。	
01B4643	日本語学特講a	1	1.5	1・2	春ABC	応談		田川 拓海	形態現象を中心に、現代日本語を言語学的に研究するための知識・技術を身に付ける。屈折形態論(活用)を中心としながら、関連する範囲で派生形態論(語構成)も取り上げる。	
01B4644	日本語学特講b	1	1.5	1・2	秋ABC	応談		田川 拓海	電子メディア上に現れる現代日本語を対象として、その振る舞い・特徴を言語学的に研究するために、言語現象の分析と方法論の検討を行う。主にコミュニケーションに関わる表現と語形成を取り扱う。	
01B4672	国語教育特講a	1	1.0	1・2	春季休業中	集中				詳細後日周知
01B4673	国語教育特講b	1	1.0	1・2	春B	集中				
01B4683	国語科研究法a	1	1.5	1・2	春ABC	応談		甲斐 雄一郎, 石塚 修	現職教員の立場にある大学院生を主な対象にした、研究方法論。	14条対応
01B4684	国語科研究法b	1	1.5	1・2	秋ABC	応談		甲斐 雄一郎, 石塚 修	現職教員の立場にある大学院生を主な対象とした理論研究。	14条対応
01B4693	国語科研究法演習a	2	1.5	1・2	春ABC	応談		長田 友紀, 稀代 麻也子	現職教員の立場にある大学院生を主な対象とした、研究法についての演習。先行研究の検討・議論を含む。	14条対応

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B4694	国語科研究法演習b	2	1.5	1・2	秋ABC	応談		長田 友紀, 稀代 麻也子	現職教員の立場にある大学院生を主な対象とした、研究方法についての議論。資料探索についての議論を含む。	14条対応

社会科学教育コース(教科教育科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B5002	社会科学教育学特講(地理歴史)	4	3.0	1・2	春ABC	応談		井田 仁康, 唐木 清志, 國分 麻里	社会科・地理歴史科の基礎的な考えを理論的に考察する。	選択必修科目
01B5012	社会科学教育学特講(公民)	4	3.0	1・2	春ABC	応談		井田 仁康, 唐木 清志, 國分 麻里	社会科・公民科の基礎的な考えを理論的に考察する。	選択必修科目
01B5021	歴史教育学特講	1	2.0	1・2	夏季休業中	応談		伊藤 純郎, 國分 麻里	韓国を中心とした東アジアの歴史学と歴史教育について総合的に考察するとともに韓国巡検を実施する。	詳細後日周知 選択必修科目
01B5032	社会科学教育学実践演習(地理歴史)	7	3.0	1・2	秋ABC	応談		井田 仁康, 唐木 清志, 國分 麻里	社会科・地理歴史科の授業づくりをグループで行う。	選択必修科目
01B5042	社会科学教育学実践演習(公民)	7	3.0	1・2	秋ABC	応談		井田 仁康, 唐木 清志, 國分 麻里	社会科・公民科の授業づくりをグループで行う。	選択必修科目

社会科学教育コース(教科専門科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B5301	地理学特講I	1	1.0	1・2					地理学の主要な動向について、論文講読をもとに検討する。	西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。
01B5302	地理学特講II	1	1.0	1・2					講義と論文講読を通じて農業・農村に関する研究動向および研究方法を学ぶ。実際のフィールド見学もあわせて行う。	西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。
01B5303	地理学特講III	1	1.0	1・2					地理学の主要な動向について、論文講読をもとに検討する。	西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。
01B5311	地理学演習I	4	1.0	1・2	春AB	火2	8B307	井田 仁康	交通地理学の主要な対象として、教育に反映できるような地理学の見方について検討する。	
01B5312	地理学演習II	4	1.0	1・2	秋AB	火2	8B306	森本 健弘	論文講読をつうじて農業・農村にかんする研究動向および研究方法を学ぶ。日帰り巡検もあわせて実施する。	
01B5313	地理学演習III	4	1.0	1・2	通年	集中			交通地理学の主要な対象として、教育に反映できるような地理学の見方について検討する。	
01B5321	地理学野外実験	6	3.0	1・2	秋AB	集中		井田 仁康, 森本 健弘, 山中 勤	地理学的に興味のある特定地域を選定して、自然地理および人文地理の野外調査を実施する。「地域調査法」と対と考える。「地域調査法I・II・III」と対と考える。	
01B5344	日本史演習I	2	1.5	1・2					日本近現代史に関する共通テキストの輪読とフィールドワーク、授業見学を通じて、歴史学と歴史教育に関する基本的知識と研究動向・研究方法を習得する。	西暦奇数年度開講。
01B5345	日本史演習II	2	1.5	1・2					日本近現代史に関する共通テキストの輪読とフィールドワーク、授業見学を通じて、歴史学と歴史教育に関する基本的知識と研究動向・研究方法を習得する。	西暦奇数年度開講。
01B5346	日本史特講I	1	1.5	1・2	春ABC	金4		伊藤 純郎	日本近現代史に関する共通テキストの輪読とフィールドワーク、授業見学を通じて、歴史学と歴史教育に関する基本的知識と研究動向・研究方法を習得する。	西暦偶数年度開講。
01B5347	日本史特講II	1	1.5	1・2	秋ABC	金4		伊藤 純郎	日本近現代史に関する共通テキストの輪読とフィールドワーク、授業見学を通じて、歴史学と歴史教育に関する基本的知識と研究動向・研究方法を習得する。	西暦偶数年度開講。
01B5351	民俗学実習	7	3.0	1・2	秋A	集中		伊藤 純郎	長野県南佐久郡佐久穂町大日向地区において、民俗学を中心とした地域調査実習を行う。	詳細後日周知
01B5367	考古学演習I	2	1.5	1・2					さまざまな角度から先史時代の日本列島および周辺地域を俯瞰的に概観し、歴史教育の中で人類学的視点がどのように利用可能か考える。	西暦奇数年度開講。
01B5368	考古学演習II	2	1.5	1・2					モノ資料に着目し、先史時代の日本列島および周辺地域を俯瞰的に概観し、歴史教育の中で人類学的視点がどのように利用可能か考える。	西暦奇数年度開講。
01B5369	考古学特講I	1	1.5	1・2	春ABC	木4		谷口 陽子	歴史を教える立場として、まず、自分がどこから来たのか、何者であるのかを、歴史教育の視点から位置づけることを目標とする。人類の系譜、先史時代の物質文化、気候変動と新石器化など俯瞰的な視点から、先史~古代に関する出来事を理解する。	西暦偶数年度開講。
01B5370	考古学特講II	1	1.5	1・2	秋ABC	木4		谷口 陽子	「ヒト・モノ」を視点として歴史教育の在り方を探る。それぞれのナショナルアイデンティティを形成する歴史教育はどのようなものであったのか、主に先史から古代までを人類学的な視点から扱い、現代までつながる人類の歴史や多様性について考察する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B5371	考古学実習	7	3.0	1・2	夏季休業中	集中		谷口 陽子	考古遺跡や博物館を利用して物質資料を用いた歴史教育を実践する。履修にあたり、開講年度の考古学演習・特講の受講要。	西暦偶数年度開講。
01B5381	東洋史特講I	1	1.0	1・2	通年	集中			東洋史に関する理解を深める。	
01B5382	東洋史特講II	1	1.0	1・2	通年	集中			東洋史に関する理解を深める。	
01B5383	東洋史特講III	1	1.0	1・2	通年	集中			東洋史に関する理解を深める。	
01B5391	西洋史特講I	1	1.0	1・2	通年	集中			西洋史に関する基本文献を購読し、西洋史に関する理解を深める。	
01B5392	西洋史特講II	1	1.0	1・2	通年	集中			西洋史に関する基本文献を購読し、西洋史に関する理解を深める。	
01B5393	西洋史特講III	1	1.0	1・2	通年	集中			西洋史に関する基本文献を購読し、西洋史に関する理解を深める。	
01B5404	政治学特講I	4	1.5	1・2					政治に関する授業を開発することを念頭に置きながら、政治学における議論の状況をフォローし、現代政治に対する理解を深める。	西暦奇数年度開講。
01B5405	政治学特講II	4	1.5	1・2					主として高校公民科を念頭に置いて、政治学的な知見を活かした授業を開発する。	西暦奇数年度開講。
01B5414	政治学演習I	2	1.5	1・2	春ABC	金6		鈴木 創	政治に関する授業を開発することを念頭に置きながら、政治学における議論の状況をフォローし、現代政治に対する理解を深める。	西暦偶数年度開講。
01B5415	政治学演習II	2	1.5	1・2	秋ABC	金6		鈴木 創	主として高校公民科を念頭に置いて、政治学的な知見を活かした授業を開発する。	西暦偶数年度開講。
01B5424	経済学特講I	4	1.5	1・2	春ABC	木3		篠塚 友一	主として高校公民科を念頭に置いて、経済学的な知見を活かした授業を開発する。	西暦偶数年度開講。
01B5425	経済学特講II	4	1.5	1・2	秋ABC	木3		篠塚 友一	主として高校公民科を念頭に置いて、経済学的な知見を活かした授業を開発する。	西暦偶数年度開講。
01B5426	経済学演習I	4	1.5	1・2					経済に関する授業を開発することを念頭に置きながら、経済学における議論の状況をフォローし、現代経済に対する理解を深める。	西暦奇数年度開講。
01B5427	経済学演習II	4	1.5	1・2					経済に関する授業を開発することを念頭に置きながら、経済学における議論の状況をフォローし、現代経済に対する理解を深める。	西暦奇数年度開講。
01B5454	文化社会学I	4	1.5	1・2					高校間格差と生徒文化・家族の文化資本、教員文化、同窓会支援に関する理論・実証文献を輪読し討論する。	西暦奇数年度開講。 詳細後日周知
01B5455	文化社会学II	4	1.5	1・2					高校間格差に見られる生徒文化・家族の文化資本、教員文化、同窓会支援に関する理論・実証文献を輪読し討論する。	西暦奇数年度開講。
01B5456	社会学特講I	1	1.5	1・2	春ABC	応談		森 直人	文献会読による検討を通じ、社会学の視角と主たる概念を用いて種々の社会現象を読み解けるようになる。	西暦偶数年度開講。
01B5457	社会学特講II	1	1.5	1・2	秋ABC	応談		森 直人	文献会読による検討を通じ、社会学の視角と主たる概念を用いて種々の社会現象を読み解けるようになる。	西暦偶数年度開講。
01B5464	社会調査実習	7	3.0	1・2	通年	応談		黄 順姫	高校教育の光と影にフォーカスし、調査を通して実態を明らかにし、対策と提言を行う。	詳細後日周知
01B5465	社会学演習I	2	1.5	1・2					社会学のすぐれた実証研究をゼミ形式で輪読し、社会学の視角と方法を身につける。	西暦奇数年度開講。
01B5466	社会学演習II	2	1.5	1・2					社会学のすぐれた実証研究をゼミ形式で輪読し、社会学の視角と方法を身につける。	西暦奇数年度開講。
01B5472	法学特講I	1	1.0	1・2	通年	集中			法学の諸理論を考察しながら、法教育に関する理解を深める。	01B5486(1.5単位)との取り違えに注意すること。
01B5486	法学特講I	4	1.5	1・2	春ABC	水5		星野 豊	学校に關係する法制度や学校において発生しつつある法律上の問題について概説し、学校として、あるいは教員として、学校で発生するトラブルにどのように対処すべきかを考える。	01B5472(1.0単位)との取り違えに注意すること。 西暦偶数年度開講。
01B5487	法学特講II	4	1.5	1・2	秋ABC	水5		星野 豊	学校に關係する法制度や学校において発生しつつある法律上の問題について概説し、学校として、あるいは教員として、学校で発生するトラブルにどのように対処すべきかを考える。	西暦偶数年度開講。
01B5488	法学演習I	4	1.5	1・2					学校で生じうる問題点を中心に、法学全般について検討する。	西暦奇数年度開講。
01B5489	法学演習II	4	1.5	1・2					学校で生じうる問題点を中心に、法学全般について検討する。	西暦奇数年度開講。
01B5494	哲学特講I	4	1.5	1・2					「よい授業」「よい学校」とは何か。それを徹底的に議論する。「教育」「学校」「権力」「国境」「歴史」「ポストモダン」「教室でのファシリテーション」について哲学的視点から考えていきたい。	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B5495	哲学特講II		4	1.5	1・2				「よい授業」「よい学校」とは何か。それを「I」に引き続き徹底的に議論する。「教育」「学校」「権力」「国境」「歴史」「ポストモダン」「教室でのファシリテーション」について哲学的視点から考えていきたい。	西暦奇数年度開講。
01B5504	哲学演習I		2	1.5	1・2	春ABC	火4	五十嵐 沙千子	「よい授業」「よい学校」とは何か。それを徹底的に議論する。哲学的視点から一緒に議論していきたい。	西暦偶数年度開講。
01B5505	哲学演習II		2	1.5	1・2	秋ABC	火4	五十嵐 沙千子	「よい授業」「よい学校」とは何か。それを徹底的に議論する。哲学的視点から一緒に議論していきたい。	西暦偶数年度開講。

社会科学教育コース(選択科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
01B5701	自然地理学特講I		1	1.0	1・2	春AB	月2	8B407	山中 勤	自然地理学に関するいくつかの基本的テーマや環境教育に関連するトピックスについて解説する。中学・高校の授業にも役立つように配慮する。	
01B5702	自然地理学特講II		1	1.0	1・2	春季休業中	集中			自然地理学に関するいくつかの基本的テーマや環境教育に関連するトピックスについて解説する。中学・高校の授業にも役立つように配慮する。	西暦偶数年度開講。
01B5703	自然地理学特講III		1	1.0	1・2	通年	集中			自然地理学に関するいくつかの基本的テーマや環境教育に関連するトピックスについて解説する。中学・高校の授業にも役立つように配慮する。	西暦奇数年度開講
01B5711	人文地理学特講I		1	1.0	1・2					人文地理学の基礎について解説するとともに、具体的事例に即して地域のかかえる諸問題を検討する。	3回目日程未定 西暦奇数年度開講。 詳細後日周知
01B5712	人文地理学特講II		1	1.0	1・2					人文地理学の基礎について解説するとともに、具体的事例に即して地域のかかえる諸問題を検討する。	西暦奇数年度開講。
01B5713	人文地理学特講III		1	1.0	1・2					人文地理学の基礎について解説するとともに、具体的事例に即して地域のかかえる諸問題を検討する。	西暦奇数年度開講。 詳細後日周知
01B5721	地誌学特講I		1	1.0	1・2	春季休業中	集中			地誌学についての方法論、研究視点、研究史について論じ、東南アジアや南アメリカ、カナダ、ニュージーランドなどを事例として取りあげ、具体的な調査方法や地誌学の考え方を講義する。	西暦偶数年度開講。
01B5722	地誌学特講II		1	1.0	1・2	秋AB	金3	8B306	井田 仁康	地誌学についての方法論、研究視点、研究史について論じ、東南アジアや南アメリカ、カナダ、ニュージーランドなどを事例として取りあげ、具体的な調査方法や地誌学の考え方を講義する。	西暦偶数年度開講。
01B5723	地誌学特講III		1	1.0	1・2	通年	集中			地誌学についての方法論、研究視点、研究史について論じ、東南アジアや南アメリカ、カナダ、ニュージーランドなどを事例として取りあげ、具体的な調査方法や地誌学の考え方を講義する。	西暦偶数年度開講。
01B5731	地域調査法I		4	1.0	1・2	春AB	木1	8B407	山中 勤	室内演習や野外実習を通じて、主に自然地理に関連する調査手法を学ぶ。	
01B5732	地域調査法II		4	1.0	1・2	通年	集中			室内演習や野外実習を通じて、主に人文地理の立場から、文献収集の方法、フィールドワークの進め方、論文・報告書の作成方法、プレゼンテーションのやり方など、地域調査の方法について具体的に講義する。	
01B5733	地域調査法III		4	1.0	1・2	春AB	火1	8B306, 8B201	森本 健弘	主に人文地理の立場から、地域統計の探索・活用・地図化、フィールドワークの進め方などを解説する。	普通教室における授業とサテライト(8B201)における授業を組み合わせる。
01B5742	中国史特講I		1	1.0	1・2	通年	集中			中国史に関する基本文献を購読し、中国史に関する理解を深める。	
01B5743	中国史特講II		1	1.0	1・2	通年	集中			中国史に関する基本文献を購読し、中国史に関する理解を深める。	
01B5744	中国史特講III		1	1.0	1・2	通年	集中			中国史に関する基本文献を購読し、中国史に関する理解を深める。	
01B5754	地理教育論I		4	1.5	1・2	春ABC	木2	8B407	井田 仁康	地理教育の理論的、実践的研究についての講義、演習をおこなう。各自のテーマを設定し、それについて調べ考察を深めていく。地理教育論IIもとることが望ましい。	
01B5755	地理教育論II		4	1.5	1・2	秋ABC	木2	8B407	井田 仁康	地理教育の理論的、実践的研究についての講義、演習をおこなう。地理教育論Iと連動し、地理教育論Iで追究したテーマに基づき、模擬授業までおこなう。	
01B5764	歴史教育論I		4	1.5	1・2	春ABC	火2		國分 麻里	歴史教育に関する論文および資料を読む。	
01B5765	歴史教育論II		4	1.5	1・2	秋ABC	集中		國分 麻里	歴史教育に関する論文および資料を読む。また、修士論文作成に向けての準備を行なう。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B5774	公民教育論I	4	1.5	1・2	春ABC	火3	人間B432	唐木 清志	受講者の問題関心にしたがい、社会科学系学誌(「社会科教育研究」「社会科研究」「公民教育研究」など)や大学紀要に掲載された論文の中から興味あるもの一つを選び、それを受講者全員で読む。	
01B5775	公民教育論II	4	1.5	1・2	秋ABC	火3	人間B432	唐木 清志	受講者は修士論文の作成を念頭に置き、研究テーマを絞り込んだ上で、関連する文献を収集し、先行研究の分析を行った上で、研究のオリジナリティーを追求する。授業はディカッションを主として進める。	
01B5784	法教育論I	4	1.5	1・2	通年	集中			法教育に関する文献を購読し、理解を深める。演習形式で行う。	
01B5785	法教育論II	4	1.5	1・2	通年	集中			法教育に関する文献を購読し、理解を深める。演習形式で行う。	
01B5797	地理教育研究法I	2	1.5	1・2	春ABC	火6	8B407	井田 仁康, 森本健弘, 山中 勤	修士論文作成へ向けて、担当教員が一同に会し、各院生に対して指導をおこなう。地理および地理教育で修士論文を書くことを希望する1年生は受講すること。2年生は、輪番で修士論文の進捗状況を発表する。 なお、日本中の大学院(世界的にも)をみても、自然地理、人文地理、地理教育の専門家が同一の場所で地理を指導する例はなく、幅広く指導できることが特徴である。	
01B5798	地理教育研究法II	2	1.5	1・2	秋ABC	火6	8B407	井田 仁康, 森本健弘, 山中 勤	修士論文作成へ向けて、担当教員が一同に会し、各院生に対して指導をおこなう。地理および地理教育で修士論文を書くことを希望する1年生は受講すること。2年生は、輪番で修士論文の進捗状況を発表する。 なお、日本中の大学院(世界的にも)をみても、自然地理、人文地理、地理教育の専門家が同一の場所で地理を指導する例はなく、幅広く指導できることが特徴である。	
01B5799	地理教育研究法IV	4	1.5	1・2	春ABC	火7	8B407	井田 仁康	修士論文作成へ向けて、担当教員が一同に会し、各院生に対して指導をおこなう。地理および地理教育で修士論文を書くことを希望する1年生は受講すること。2年生は、輪番で修士論文の進捗状況を発表する。 なお、日本中の大学院(世界的にも)をみても、自然地理、人文地理、地理教育の専門家が同一の場所で地理を指導する例はなく、幅広く指導できることが特徴である。	14条対応
01B5800	地理教育研究法V	4	1.5	1・2	秋ABC	火7	8B407	井田 仁康	修士論文作成へ向けて、担当教員が一同に会し、各院生に対して指導をおこなう。地理および地理教育で修士論文を書くことを希望する1年生は受講すること。2年生は、輪番で修士論文の進捗状況を発表する。 なお、日本中の大学院(世界的にも)をみても、自然地理、人文地理、地理教育の専門家が同一の場所で地理を指導する例はなく、幅広く指導できることが特徴である。	14条対応
01B5807	歴史教育研究法I	2	1.5	1・2	春ABC	木5		伊藤 純郎, 谷口陽子, 國分 麻里	歴史教育分野に関する修士論文作成に向けて総合的な指導を行う。	
01B5808	歴史教育研究法II	2	1.5	1・2	秋ABC	木5		伊藤 純郎, 谷口陽子, 國分 麻里	歴史教育分野に関する修士論文完成にむけて総合的な指導を行う。	
01B5809	歴史教育研究法IV	4	1.5	1・2	春ABC	木7	8B407	伊藤 純郎	歴史教育分野に関する修士論文作成に向けて総合的な指導を行う。	14条対応
01B5810	歴史教育研究法V	4	1.5	1・2	秋ABC	木7	8B407	伊藤 純郎	歴史教育分野に関する修士論文作成に向けて総合的な指導を行う。	14条対応
01B5817	公民教育研究法I	2	1.5	1・2	春ABC	金3	8B307	星野 豊, 五十嵐沙千子, 唐木 清志, 森 直人, 鈴木 創	修士論文の作成に向けて、受講者一人ひとりに修士論文指導を行う。授業では、担当者教員が協力しながら、修士論文指導にあたる。	
01B5818	公民教育研究法II	2	1.5	1・2	秋ABC	金3	8B307	星野 豊, 五十嵐沙千子, 唐木 清志, 森 直人, 鈴木 創	修士論文の完成に向けて、受講者一人ひとりに修士論文指導を行う。授業では、担当者教員が協力しながら、修士論文指導にあたる。	
01B5819	公民教育研究法IV	4	1.5	1・2	春ABC	金7	8B306	唐木 清志	修士論文の作成を念頭に置き、受講者の関心のある研究テーマを選定した上で、先行研究の分析について考察を加える。	14条対応
01B5820	公民教育研究法V	4	1.5	1・2	秋ABC	金7	8B306	唐木 清志	修士論文の作成を念頭に置き、受講者の関心のある研究テーマを選定した上で、研究の枠組み及び内容について考察を加える。	14条対応
01B5824	地理教育演習I	4	1.5	1・2	春ABC	火8	8B407	井田 仁康	地理教育に関する文献を購読し、その内容の発表を行ない、地理教育の方法論、研究の具体的手法について考察する。	14条対応

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B5825	地理教育演習II	4	1.5	1・2	秋ABC	火8	8B407	井田 仁康	地理教育に関する文献を購読し、その内容の発表を行ない、地理教育の方法論、研究の具体的手法について考察する。	14条対応
01B5834	歴史教育演習I	4	1.5	1・2	春ABC	木8	8B407	伊藤 純郎	今日の社会科教育及び歴史教育の抱える課題について、国内における研究の蓄積を踏まえながら講義する。	14条対応
01B5835	歴史教育演習II	4	1.5	1・2	秋ABC	木8	8B407	伊藤 純郎	今日の社会科教育及び歴史教育の抱える課題について、国内における研究の蓄積を踏まえながら講義する。	14条対応
01B5844	公民教育演習I	4	1.5	1・2	春ABC	金8	8B307	唐木 清志	今日の社会科教育及び公民教育の抱える課題について、海外における研究の蓄積を踏まえながら講義する。	14条対応
01B5845	公民教育演習II	4	1.5	1・2	秋ABC	金8	8B307	唐木 清志	今日の社会科教育及び公民教育の抱える課題について、海外における研究の蓄積を踏まえながら講義する。	14条対応

数学教育コース(教科教育科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B6101	数学教育研究方法論	1	2.0	1・2	春AB	木1,2	8B408	清水 美憲	数学教育における教授・学習に関する研究方法の理論的前提や認識論的立場について、研究事例の批評を通して検討する。授業の前半では、質的データの採取及び分析における前提、手法の意義と限界について学ぶとともに、最近のいくつかの研究事例について批判的に検討する。授業の後半では、数学科授業の分析に焦点化し、国際比較研究「学習者の観点からの授業研究(LPS)」による授業・インタビューデータの分析を実例として、数学科の授業の実証的研究における質的研究方法の意義と限界を探る。	OATAF16と同一。
01B6111	数学教育学習論	1	2.0	1・2	秋AB	木3,4	8B408	清水 美憲	1970年代から今日までにいたる数学の学習に関する実証的研究の動向についてのその概略を講義するとともに、各時代の研究論文を読んで、その研究方法および知見を知る。特に、数学学習における内的理解と外的理解の問題、手続き的知識と概念的知識の関係及びその乖離の問題、数学の問題解決過程と数学学習の問題、数学の信念システムやメタ認知の問題、そして教室における学習と社会的・数学的規範の役割、学習における文化的要因の影響を中心に研究事例を検討する。	OATAF17と同一。
01B6121	数学教育カリキュラム論	1	2.0	1・2	秋AB	火1,2	人間A425	蒔苗 直道	数学教育におけるカリキュラム開発について、文献講読を通して考察する。この過程で、数学教育学研究における基礎的用語や基本概念を理解するとともに、数学の指導内容やその取扱いについて学習する。また、数学のカリキュラムの構成原理や数学教育思想など幅広い視点からの考察を行い、日本の学習指導要領の変遷や海外のスタンダード、ナショナルカリキュラムなど実際の数学のカリキュラムを対象に、その学術的な分析や考察ができるように、数学教育学研究の基礎としてカリキュラム開発の理解を深める。	OATAF18と同一。
01B6131	数学教育教材開発論	1	2.0	1・2	秋AB	木1,2集中	8B408	磯田 正美	数学者、数学史、数学教育の三領域において突出した業績をあげたH. Freudenthalの数学的活動論を前提に、数学化を解説し、再組織化による指導系統こそが、教育課程の系統をなすことを確認する。そこでは内容上の矛盾が現れ、生徒のつまずき、それを解消する弁証法的対話も起こり得る。本講義では、内容にかかる研究成果と教科書分析を通して、小学校から高等学校までの算数・数学教材を深める。	OATAF19と同一。
01B6141	数学教育実践演習(代数・幾何)	2	2.0	1・2	春AB	火1,2	人間A425	蒔苗 直道	数学教育における代数・幾何領域に関する実践的演習を、文献講読に基づいて行う。数学教育上の実践的な課題に対する調査やデータ分析や解釈を含むような数学教育学研究を取り上げる。高等学校の代数・幾何領域やこれらに関連する中学校の領域を視野に入れ、これらの実践的な課題に対する基礎的な研究方法を学習する。学習した内容を基に、学生の自身による課題設定や問題解決を行い、その発表と検討を通して、成果をまとめる演習を行う。	西暦偶数年度開講 OATAF20と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B6151	数学教育実践演習(確率・統計)		2	2.0	1・2	春AB	木3,4 集中	8B408 磯田 正美	数学教育における解析・確率統計領域及びICTに関する実践的演習を、文献講読に基づいて行う。解析領域では、関数、解析幾何、極限、微分積分学の基本定理などについての教材研究に、確率統計領域では統計的推測、ばらつき・変動性の扱い、データサイエンスなどの統計的方法を確認したうえでビッグデータ等の扱いにかかる批判的思考に焦点を当てる。これら領域および代数・幾何領域におけるICTを活用した数学探究を実践する。	OATAF21と同一。

数学教育コース(教科専門科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B6423	幾何学概論I		1	3.0	1・2	春ABC	月2,3 1E505	川村 一宏, 田崎博之, 相山 玲子	幾何学における基本的手法の概略を把握することを目標に、モース理論・代数的位相幾何学・リー群論・リーマン幾何学に関する基本的事項について解説する。	01BB003, 0AJA021と同一。 要望があれば英語で授業
01B6468	情報数学概論II		1	3.0	1・2	秋ABC	集中	小池 健一	統計的推測を行う際に重要な道具である漸近理論について、様々な収束の概念を理解し、基本的な性質を把握することを目標に、確率変数の収束に関する基礎的な概念を説明し、統計的な応用についても触れる。	01BB008, 0AJA042と同一。 要望があれば英語で授業

数学教育コース(選択科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B6501	数学教育特別研究IA		4	1.5	1	春ABC	応談 8B408	清水 美憲, 磯田正美, 蒔苗 直道	数学教育を主専攻とする1年生を対象に、修士論文作成のため、基礎的・基本的文献を取り上げながら、問題意識を高める。	
01B6502	数学教育特別研究IB		4	1.5	1	秋ABC	応談 8B408	清水 美憲, 磯田正美, 蒔苗 直道	数学教育特別研究IAに引き続き、数学教育を主専攻とする1年生を対象に、修士論文作成のため、基礎的・基本的文献を取り上げながら、問題意識に基づく研究課題の設定を行う。	
01B6511	数学教育特別研究IIA		4	1.5	2	春ABC	応談 8B408	清水 美憲, 磯田正美, 蒔苗 直道	数学教育を主専攻とする主として2年生を対象に、修士論文作成のためのレポート作成を中心に指導を行う。	
01B6512	数学教育特別研究IIB		4	1.5	2	秋ABC	応談 8B408	清水 美憲, 磯田正美, 蒔苗 直道	数学教育特別研究IIAに引き続き、数学教育を主専攻とする主として2年生を対象に、修士論文作成のためのレポート作成を中心に指導を行う。	
01B6521	数学教育特別研究IIIA		4	1.5	1	春ABC	応談 8B408	清水 美憲, 磯田正美, 蒔苗 直道	社会人特別選抜学生のため、基礎的・基本的概念について、国内外の文献を用いて、数学教育の内容を中心に具体的に説明し、指導を行う。	14条対応
01B6522	数学教育特別研究IIIB		4	1.5	1	秋ABC	応談 8B408	清水 美憲, 磯田正美, 蒔苗 直道	数学教育特別研究IIIAに引き続き、社会人特別選抜学生のため、基礎的・基本的概念について、国内外の文献を用いて、数学教育の内容を中心に具体的に説明し、指導を行う。	14条対応
01B6531	数学教育特別研究IIIA演習		2	1.5	2	春ABC	応談 8B408	清水 美憲, 磯田正美, 蒔苗 直道	社会人特別選抜学生の論文作成に必要な知識と技能を指導するために、基礎的文献に関する議論を中心に演習を行う。	14条対応
01B6532	数学教育特別研究IIIB演習		2	1.5	2	秋ABC	応談 8B408	清水 美憲, 磯田正美, 蒔苗 直道	数学教育特別研究IIIA演習に引き続き、社会人特別選抜学生の論文作成に必要な知識と技能を指導するために、基礎的文献に関する議論を中心に演習を行う。	14条対応
01B6541	数学特別研究IA		4	1.5	1	春ABC	応談	川村 一宏, 木下保, 小池 健一, 塩谷 真弘, 竹山 美宏, 田崎 博之, 照井 章, 増岡 彰, 木村 健一郎	数学を主専攻とする1年生を対象に、修士論文作成のため、基礎的・基本的な文献を講読しながら、問題意識を高める。併せて先行研究の適切な引用の仕方等、研究倫理に関する指導を行う。	
01B6542	数学特別研究IB		4	1.5	1	秋ABC	応談	川村 一宏, 木下保, 小池 健一, 塩谷 真弘, 竹山 美宏, 田崎 博之, 照井 章, 増岡 彰, 木村 健一郎	数学特別研究IAに引き続き、数学を主専攻とする1年生を対象に、修士論文作成のための、基礎的・基本的な文献を講読しながら、問題意識に基づく研究課題の設定を行う。併せて先行研究の適切な引用の仕方等、研究倫理に関する指導を行う。	
01B6551	数学特別研究IIA		4	1.5	2	春ABC	応談	川村 一宏, 木下保, 小池 健一, 塩谷 真弘, 竹山 美宏, 田崎 博之, 照井 章, 増岡 彰, 木村 健一郎	数学を主専攻とする2年生を対象に、修士論文作成のための研究指導を行う。併せて先行研究の適切な引用の仕方等、研究倫理に関する指導を行う。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B6552	数学特別研究IIB		4	1.5	2	秋ABC		川村 一宏, 木下保, 小池 健一, 塩谷 真弘, 竹山 美宏, 田崎 博之, 照井 章, 増岡 彰, 木村 健一郎	数学特別研究IIAに引き続き、数学を主攻とする2年生を対象に、修士論文作成のための研究指導を行う。併せて先行研究の適切な引用の仕方等、研究倫理に関する指導を行う。	
01B6561	数学特別研究IIIA		4	1.5	1	春ABC		川村 一宏, 木下保, 小池 健一, 塩谷 真弘, 竹山 美宏, 田崎 博之, 照井 章, 増岡 彰, 木村 健一郎	社会人特別選抜学生のために、数学の論文指導を行う。併せて先行研究の適切な引用の仕方等、研究倫理に関する指導を行う。	14条対応
01B6562	数学特別研究IIIB		4	1.5	1	秋ABC		川村 一宏, 木下保, 小池 健一, 塩谷 真弘, 竹山 美宏, 田崎 博之, 照井 章, 増岡 彰, 木村 健一郎	数学特別研究IIIAに引き続き、社会人特別選抜学生のために、数学の論文指導を行う。併せて先行研究の適切な引用の仕方等、研究倫理に関する指導を行う。	14条対応
01B6571	数学特別研究IIIA演習		2	1.5	2	春ABC		川村 一宏, 木下保, 小池 健一, 塩谷 真弘, 竹山 美宏, 田崎 博之, 照井 章, 増岡 彰, 木村 健一郎	社会人特別選抜学生のために、論文作成に必要な数学の文献に関する議論を中心に演習を行う。併せて先行研究の適切な引用の仕方等、研究倫理に関する指導を行う。	14条対応
01B6572	数学特別研究IIIB演習		2	1.5	2	秋ABC		川村 一宏, 木下保, 小池 健一, 塩谷 真弘, 竹山 美宏, 田崎 博之, 照井 章, 増岡 彰, 木村 健一郎	数学特別研究IIIA演習に引き続き、社会人特別選抜学生のために、論文作成に必要な数学の文献に関する議論を中心に演習を行う。併せて先行研究の適切な引用の仕方等、研究倫理に関する指導を行う。	14条対応
01B6641	数学特論I		1	1.0	1・2	秋C春季休業中			より特殊な話題についての、入門的な講義を行う。	詳細及び開講曜時限については後日掲示にて告知する。
01B6642	数学特論II		1	2.0	1・2	秋C春季休業中			より特殊な話題についての、入門的な講義を行う。	詳細及び開講曜時限については後日掲示にて告知する。
01B6643	数学特論III		1	1.0	1・2	秋B			より特殊な話題についての、入門的な講義を行う。	詳細及び開講曜時限については後日掲示にて告知する。
01B6681	数学教育学特論I		1	1.0	1・2	春季休業中			数学教育に関する専門的内容についての講義を行う。	詳細及び開講曜時限については後日掲示にて告知する。 本年度開講中止
01B6682	数学教育学特論II		1	2.0	1・2	春季休業中	人間A425		数学教育に関する専門的内容についての講義を行う。	詳細及び開講曜時限については後日掲示にて告知する。

理科教育コース(教科教育科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
01B7001	理科教育基礎論		1	2.0	1	春AB	水1,2	8B409	遠藤 優介	現代理科教育研究の動向とその成果を理解し、修士課程で理科教育研究に取り組み、また修了後、理科教育研究力を有する理科教員となるための基礎を形成することを目標とする。授業全体を通して、歴史的社会的現象である理科教育を対象化し解明するための基本的な枠組みと、その研究成果・動向について講義する。具体的には、理科教育研究の射程に鑑み、理科教育目的論、理科教育内容論、理科教授・学習論、理科教育評価論及び現代理科教育論の基礎にある科学論等について論ずる。	1年次必修 OATAG01と同一。
01B7011	理科教育学演習		2	2.0	1	秋AB 通年	水1,2 集中	8B204	山本 容子	理科教育研究を始めるための基礎的演習である。理科教育研究力とプレゼンテーション力の向上を図ることをねらいとする。理科教育学関連の英語論文を読み、理科教育研究の実際・困難点・動向を把握する。前半は、理科教育の代表的な国際誌に掲載された最新の英語論文を各自で1本読み、その論文の内容を和訳してまとめ、発表し、相互に批判・検討を行う。後半は、理科教育における科学的な探究もしくは理科学習論に関する英語論文1本を全員で読み、和訳し、内容を検討する。	1年次必修 秋C集中を含む。理科教育の実践を観察し討論する機会を設けたい。 OATAG02と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B7021	理科教育学習論	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		片平 克弘	現代の理科学習論を踏まえ、諸外国の研究動向とその成果を理解し、理科学習に関する高度な能力を身につける。D.ホドソン著「新しい理科教授学習論」を取り上げ、理科学習研究を進める上での実践的力量を形成することをねらいとする。参考図書も併用した購読と受講者の発表を中心にすすめる。	
01B7041	理科教育研究方法論	1	1.0	1	春B	集中		片平 克弘	教材、教具、授業プランなどを開発したりしながら理科教育の実践的研究方法を学ぶ。具体的な体験を通して様々な方法論を身につけることを目指す。さらに、適切な教材、教具を開発するために、授業を通しての児童・生徒の理解を探る方法論についても検討する。「単語連想法」「運勢ライン法」「関連図法」など教育研究で広く使用されている調査方法に加え、新たな方法を吟味していく。そこで用いられる方法(プローブ:探り針)は、質の高い学習を促進する効果的な手段にもなる。	OATAG04と同一。 詳細については掲示等で連絡する。
01B7051	理科教育実践演習	2	1.0	1・2	秋AB	木5,6	8B204	山本 容子	まず、実際の理科授業の動画を見て、理科授業を規定する要因と授業の多様性について考え、議論する。次に、アクティブラーニングの理論・実践に関する書籍を読み、内容をまとめ、発表・議論する。その際、新学習指導要領理科における、理科の資質・能力を育成するための主体的・対話的で深い学びのあり方についても検討する。以上を踏まえて、学校現場で実践することを想定し、個人もしくはグループで、中学理科の授業を構想・実践し、相互評価を行う。	OATAG05と同一。

理科教育コース(教科専門科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B7301	基礎物理学1	1	1.0	1・2	春AB	月3	8B409	森下 將史	教育現場における生徒の物理学への苦学意識払拭の一助として、理科教員を目指す学生に物理学の面白さを伝えることを目的とした講義を行う。物質の成り立ち、光の性質、力学、熱力学、電磁気学、原子物理学、天文学、素粒子物理学、物性物理学などのテーマについて、まず、物理学における基本概念と基本法則の誕生と変遷に注目して講義を行う。また、この中で、中等教育では触れられない、高度ではあるが興味深い現象や概念についても講義を行う。	OATAG06と同一。
01B7311	基礎化学1	1	1.0	1・2	春AB	火2	8B204	末木 啓介, 佐藤 智生, 長友 重紀, 藤田 健志	高校化学を教えるために必要な化学の基礎的な知識を修得できるように、周期表、原子と分子の構造、化学結合、物質質量、気体の状態方程式、エンタルピー、物質の三態、溶液と固体の性質など化学の基礎となる項目を講義する。	基礎化学2も受講することが望ましい。 OATAG07と同一。
01B7321	基礎生物学1	1	1.0	1・2	春AB	火4	8B409	橋本 哲男, 中山剛, 出川 洋介	分子生物学、形態、生殖、進化、分類、生態などの基礎生物学の内容を、中高生に分かりやすく説明できるようになる。また、基礎生物学分野の研究がもたらす社会的側面についても理解し、討論できるようになる。	OATAG08と同一。
01B7331	基礎地学1	1	1.0	1・2	春AB	火5	8B409	角替 敏昭, 上松 佐知子	理科の教員として必要な地学の基礎的な知識の習得のため、地球史、生命史、大陸形成史の基礎的な内容について講義する。授業の前半は、生命の誕生以降の地球の歴史と生物の進化およびそれらの相互作用によって作られてきた地球表層史を俯瞰する。また基本的な化石標本の調査と処理および同定記載、ならびに生層序対比、古生物地理、機能形態解析、系統樹作成を含めた進化理論、化石成因論、古生態復元、古環境復元、化学化石分析などの具体的な研究例に基づき、実際の研究を行う上で必要な概念と手法を理解する。後半は、地球を構成する岩石のうち、特に火成岩と変成岩について、基礎的な分類から、その生成過程、起源、テクトニクス等に焦点を当てて講義する。本授業により、知識と理解力および問題解決能力を向上させる。	OATAG09と同一。
01B7341	基礎物理学2	1	1.0	1・2	秋AB	月3	8B306	森下 將史	中等教育における物理学の教員が背景知識として習得していることが望ましい、高度ではあるが興味深い現象や概念について講義する。題材として、結晶構造、相対性理論、フーリエ変換、数の概念、準周期系、カオス、エントロピー、トポロジー、フラクタル、などを扱う。ここでは特に、物理学と密接な関わりをもつ数学との関係に注目し、数学者が作り上げた抽象的な概念を物理学者が如何に現実の現象に応用してきたかを講義し、高度な現象や概念の理解を目指す。	OATAG10と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B7351	基礎化学2	1	1.0	1・2	秋AB	火2	8B409	佐藤 智生, 末木 啓介, 長友 重紀, 藤田 健志	高校化学を教えるために不可欠な化学の基礎的な知識を修得できるように、基礎化学1に引き続き、化学平衡、酸と塩基、緩衝作用、酸化と還元、電池、化学熱力学、エントロピー、反応速度、活性化エネルギー、核化学、原子核、同位体、有機化学、立体化学、化学分析、クロマトグラフィーなど化学の基礎となる項目を講義する。	基礎化学1を受講していることが望ましい。OATAG11と同一。
01B7361	基礎生物学2	1	1.0	1・2	秋AB	月5	8B409	戒能 洋一, 澤村 京一, 八畑 謙介	理科の教員として必要な生物学の基礎的な知識の習得するため、化学生態学、遺伝学、進化学、動物系統分類学、動物形態学の基礎的な内容について講義する。	OATAG12と同一。
01B7371	基礎地学2	1	1.0	1・2	春C	月3,4	8B409	興野 純, 藤野 滋弘	理科の教員として必要な地学の基礎的な知識の習得のため、地層学・層序学、鉱物学の基礎的な内容について講義する。授業の前半は堆積岩・堆積物の分類や生成過程、それらに記録された情報を読み取る手法を講義する。また、様々な種類の層序学的手法を用いて地層を対比し年代の新旧を知る方法についても解説する。授業の後半では、石英・長石・かんらん石・輝石などの主要な造岩鉱物の性質や、炭酸塩岩や土壌を構成する各種鉱物の性質について講義する。本授業により、知識と理解力および問題解決能力を向上させる。	OATAG13と同一。
01B7381	理科教育実験1	3	1.5	1・2	春AB	応談		藤野 滋弘, 長友 重紀, 八畑 謙介, 森下 将史	物理・化学・生物・地学各領域の基本的な実験、ならびにこれらの境界領域にまたがる理科実験を行い、自然現象を総合的視野から見る力を養うとともに、学校における理科実験のあり方を考究する。	
01B7382	理科教育実験2	3	1.5	1・2	秋AB	応談		角替 敏昭, 八畑 謙介, 森下 将史, 藤田 健志	理科教育に共通する課題を選び、各種実験を通じて、観察の方法・データ処理・教材作成などを行い、理科教育における実験のあり方を考究する。	
01B7392	物理学教育実験	3	1.0	1・2	秋B	水3-6	8B101	森下 将史	身近な物理現象の理解と、教育現場における実習実験に創意工夫を行える技能の習得を目指して、実験実習を行う。テーマは大きく2つ行う。1つは、空気抵抗を受けながら落下する物体や自ら興味を抱く運動する物体について、デジタルカメラで撮影した動画から画像解析の技術を用い、物体の運動の解析を行う。もう1つは、エレキギターのピックアップ部に着目し、実際にピックアップ部を自作して電磁誘導により弦の振動を電氣的に検出し、さらにオシロスコープでの観測を行う。	OATAG16と同一。
01B7402	化学教育実験	3	1.0	1・2	秋A	応談		長友 重紀, 藤田 健志	化学実験を行うことを通じて、化学的現象のモデル実験、観察、データ処理、教材制作の方法を研修し、化学教育における実験のあり方を考究する。	
01B7412	生物学教育実験	3	1.0	1・2	春B	水3-6	8B104	戒能 洋一, 橋本 哲男, 野村 港二, 澤村 京一, 八畑 謙介, 中山 剛	中高生を対象とした生物観察・実験の指導ができるようになるため、生物学の様々な分野の実験を行う。	OATAG18と同一。
01B7422	地学教育実験	3	1.0	1・2	春A	応談		上松 佐知子, 興野 純	地学教育に欠かせない代表的な実験(例えば化石や岩石鑑定など)について、安全教育和共に指導する。	
01B7451	地学教育野外実験1	3	1.0	1・2					埼玉県皆野町周辺をフィールドとして、野外巡検の基礎を学ぶ。特に、不整合、高圧低温型変成岩などの観察や、ルートマップ作成方法、クリノメーターでの走向・傾斜の測定方法、露頭の観察方法、ルーベを用いた微細構造の観察、岩石試料の採集方法などを野外で学習する。本野外実験では事前学習を含む巡検の企画と運営、および事後のレポート作成を必須とする。この野外実験を履修することにより、知識と理解力、企画力、問題解決能力、表現力、創造力を向上させる。	地学教育野外実験1または2のいずれか1つを受講できる。OATAG20と同一。2020年度開講せず。
01B7452	地学教育野外実験2	3	1.0	1・2	夏季休業中	集中		藤野 滋弘	埼玉県小鹿野町周辺をフィールドとして、野外巡検の基礎を学ぶ。特に、地質構造、堆積構造、岩石中の微細構造などの観察や、ルートマップ作成方法、クリノメーターでの走向・傾斜の測定方法、露頭の観察方法、岩石試料の採集方法などを野外で学習する。本野外実験では事前学習を含む巡検の企画と運営、および事後のレポート作成を必須とする。この野外実験を履修することにより、知識と理解力、企画力、問題解決能力、表現力、創造力を向上させる。	地学教育野外実験1または2のいずれか1つを受講できる。OATAG21と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B7472	理科野外実習インターンシップ	1	2.0	1・2	春C	応談		藤野 滋弘, 角替敏昭	附属坂戸高校の野外実習に参加して, 野外実習の指導法や安全教育などについて直接附属高校の教員から学ぶ。また野外実習の前後に, 附属坂戸高校において講習を受ける。 (人数制限あり)	7月、8月に1日事前、事後講義

理科教育コース(選択科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B7714	物理学特論	1	1.0	1・2	春AB	応談		石塚 成人, 野村晋太郎	古代ギリシャから現代にわたる物理学の歴史を取り上げ, その歴史を彩る様々な人物に焦点を絞り, 物理学の展開についての知識と理解を深める。	
01B7724	化学特論	1	1.0	1・2	春AB	応談		佐藤 智生, 末木啓介, 長友 重紀, 藤田 健志	理科教育を志す受講生が現代化学の広がりや深みを理解できるように, 現代化学のトピックスをその基礎になる考え方とともにオムニバス形式で講義する。	
01B7734	生物学特論	1	1.0	1・2	夏季休業中	集中		戒能 洋一, 出川洋介	小学校理科および中学校理科を中心として, そのうち生物分野に関する内容と実験に関する基礎的・基本的内容を学習し, 知識や概念を習得する。	
01B7744	地学特論	1	1.0	1・2	秋C	集中		土橋 一仁, 武田康男	実践的天文教育と気象教育の内容について教授する。	
01B7751	理科教育学特論1	1	1.0	1・2					理科教育学研究の最新の知見に関して理解を深める。科学的知識獲得の諸側面について科学哲学・認識論・認知心理学等の言説をもとに考究する。	理科教育基礎論履修者に限る 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講
01B7752	理科教育学特論2	1	1.0	1・2	秋C	集中		片平 克弘, 山本容子, 遠藤 優介	理科教育学研究の最新の知見に関して理解を深める。科学的知識獲得における児童・生徒と科学者の違い、知識獲得能力の発達について考究する。	理科教育基礎論履修者に限る 西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講
01B7759	理科教育特別研究1	2	1.5	1	秋ABC	応談		小沢 顕, 坂本 瑞樹, 森下 将史, 末木 啓介, 佐藤 智生, 長友 重紀, 藤田 健志, 戒能 洋一, 野村 港二, 橋本 哲男, 澤村 京一, 中山 剛, 八畑謙介, 出川 洋介, 角替 敏昭, 上松 佐知子, 藤野 滋弘, 興野 純, 片平 克弘, 山本 容子, 久野 成夫, 谷口 伸彦, 遠藤 優介, 石塚 成人	理科教育の各専門領域ならびに複合領域に関する研究方法・教育方法を習得させると共に, 理科教育の観点からの修士論文着手の指導を行う。	1年次必修
01B7762	理科教育特別研究2	2	3.0	2	通年	応談		小沢 顕, 坂本 瑞樹, 森下 将史, 末木 啓介, 佐藤 智生, 長友 重紀, 藤田 健志, 戒能 洋一, 野村 港二, 橋本 哲男, 澤村 京一, 中山 剛, 八畑謙介, 出川 洋介, 角替 敏昭, 上松 佐知子, 藤野 滋弘, 興野 純, 片平 克弘, 山本 容子, 久野 成夫, 谷口 伸彦, 遠藤 優介, 石塚 成人	理科教育の各専門領域に関する研究方法・教育方法を習得させると共に, 理科教育の観点からの修士論文作成の指導を行う。	2年次必修

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B7763	理科教育特別研究3	2	3.0	2	通年	応談		小沢 顕, 坂本 瑞樹, 森下 将史, 末木 啓介, 佐藤 智生, 長友 重紀, 藤田 健志, 戒能 洋一, 野村 港二, 橋本 哲男, 澤村 京一, 中山 剛, 八畑 謙介, 出川 洋介, 角替 敏昭, 上松 佐知子, 藤野 滋弘, 興野 純, 片平 克弘, 山本 容子, 久野 成夫, 谷口 伸彦, 遠藤 優介, 石塚 成人	社会人特別選抜学生の論文作成に必要な知識と技能を習得させるために、各人の研究に関わる指導を行う。	14条対応
01B7770	理科教育論	1	3.0	2	通年	応談		小沢 顕, 久野 成夫, 坂本 瑞樹, 谷口 伸彦, 森下 将史, 末木 啓介, 佐藤 智生, 長友 重紀, 藤田 健志, 戒能 洋一, 野村 港二, 橋本 哲男, 澤村 京一, 中山 剛, 八畑 謙介, 出川 洋介, 角替 敏昭, 上松 佐知子, 藤野 滋弘, 興野 純, 片平 克弘, 遠藤 優介, 山本 容子, 石塚 成人	社会人特別選抜学生の論文作成に必要な知識と技能を習得させるために、実践研究を中心に指導を行う。	2019年度入学者に限る 14条対応
01B7771	理科教育特論	2	3.0	2	通年	応談		小沢 顕, 坂本 瑞樹, 森下 将史, 末木 啓介, 佐藤 智生, 長友 重紀, 藤田 健志, 戒能 洋一, 野村 港二, 橋本 哲男, 澤村 京一, 中山 剛, 八畑 謙介, 出川 洋介, 角替 敏昭, 上松 佐知子, 藤野 滋弘, 興野 純, 片平 克弘, 山本 容子, 久野 成夫, 谷口 伸彦, 遠藤 優介	社会人特別選抜学生の論文作成に必要な知識と技能を習得させるために、実践研究を中心に指導を行う。	2018年度までに入学者に限る 14条対応

英語教育コース(教科教育科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B8101	英語科教育学I	7	1.5	1・2					TEFLにおいて問題となる文法事象の確認と、その指導法/エラー対処法について議論していく。学校文法に関する受講生自身の文法リタラシーを高めながら、文法性の確認方法となるコーパスやその他のレファランス活用法についても学んでいく。また、文法指導の模擬授業により文法指導法についても議論する。	2021年度より西暦奇数年度開講。 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8102	英語科教育学II	7	1.5	1・2					英語教育の現状を確認した上で、コミュニケーション活動についてFocus on Formの考え方に沿って指導法を理解し、文法項目の指導法を模擬授業を通して実践練習を行う。学校文法に関する受講生自身の文法リタラシーを高めながら、コーパスやその他のレファランスも活用し、授業での効果的プレゼンテーションについても理解を深める。	西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B8103	英語科教育学III	4	1.5	1・2					外国語としての英語の指導および習得研究について、理論と実践の両面から論じていく。特に、リーディングおよび文脈における語彙理解の研究を中心に考察し、各自の問題意識を基に、文献研究の成果を論じあう。	教室: 人社A721 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8104	英語科教育学IV	4	1.5	1・2					外国語としての英語の指導および習得研究について、理論と実践の両面から論じていく。特に、リーディングおよび文脈における語彙理解の研究を中心に考察し、各自の問題意識を基に、文献研究の成果を論じあう。	西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8105	英語科教育学V	4	1.5	1・2					英語の教材、特に検定教科書について、第二言語習得の観点から考察するとともに、教材の分析、評価、改訂の方法について実践的に学ぶ。	教室: 未定 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8106	英語科教育学VI	4	1.5	1・2					英語教材、特に検定教科書について、第二言語習得の観点から考察するとともに、教材の分析、評価、改訂の方法について実践的に学ぶ。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8107	英語科教育学VII	2	1.5	1・2					研究や論文執筆に必要な理論と分析手法を学ぶ。基礎から中級レベルまでの統計手法をPCを使用して、演習形式で習得することを目的とする。	実施教室 8B201 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8108	英語科教育学VIII	2	1.5	1・2					英語教育のコミュニケーション能力にかかわる理論と指導に関連する書籍を読み、議論する。また、それらの研究に必要な統計手法を実習することによって身につける。	教室: 修士棟B201 西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8301	英語科教育学実践演習I	7	1.5	1・2					コミュニケーション活動・指導案作成・マルチメディア教材利用・授業評価が適切にできるようにするとともに、それを模擬授業および中学/高校での教育実習(課外)を通して実践していく。	課外実習あり 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8302	英語科教育学実践演習II	7	1.5	1・2					学習指導要領を把握し、授業観察や、教授法・カリキュラム・評価などについての討議を通して指導案を作成する。そして、模擬授業及び中学・高校での教育実習(課外)を通して実践していく。	教室: 人社棟 A721 西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業

英語教育コース(教科専門科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B8201	英米文学研究I	2	1.5	1・2					本授業では英米の文学作品を取り上げ、様々な観点から作品研究を行う。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8202	英米文学研究II	2	1.5	1・2					本授業では英語圏の文学作品を取り上げ、様々な観点から作品研究を行う。また、英語教員として知っておくべき文学の基本的な流れを学ぶ。さらに、英語の読解力を養うことも狙いとする。	西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8203	英米文学研究III	2	1.5	1・2					イギリス文学の歴史に注目しながら、同時に文学から映画、ミュージカル、アニメーション、漫画へと再創造されるアダプテーションの可能性について考察する。	教室: 人社A704 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8204	英米文学研究IV	2	1.5	1・2					英米の児童文学がディズニーによってどのように映像化されたのか、文学、映画、政治的背景をもとにいくつかの著名な作品とその背景を探る。	教室: 人社棟B704 西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8205	英米文学研究V	2	1.5	1・2					アフリカ系アメリカ人の文学史の基本的な流れを概観し、アフリカ系アメリカ作家たちの文学的営為について考察する。	教室: 人社A721 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8206	英米文学研究VI	2	1.5	1・2					アメリカ文学の歴史を、アメリカという「国家」の物語として読むことを一旦保留して、「女性」という性の座標軸から読み直すと、どのような文学の地平が開けてくるだろうか。この授業では、アメリカ文学における女性と女の性をテーマに考察を行なう。	教室: 人社A721 西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8207	英米文学研究VII	2	1.5	1・2					英語教員の常識として知っておきたい19世紀イギリス小説を読む。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8208	英米文学研究VIII	2	1.5	1・2					19世紀イギリス小説を読む。	2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B8211	英語学研究I	2	1.5	1・2					英語の成り立ちを、英語の内面史・外面史を通じて考える。	教室:CEGLOC棟CA412 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8212	英語学研究II	2	1.5	1・2					古英語のテキストを教材として演習形式で読んでいく。現代英語とは異なる語の屈折や語順などに注目し、理論言語学的観点から古英語を観察することを目標とする。	教室:CEGLOC棟CA412 西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8213	英語学研究III	4	1.5	1・2					生成文法の視点を踏まえながら、英語の文法について考察する。主に、構文、動詞、形容詞、前置詞などの項目を取り上げ、問題となる文法項目の統語的、意味的特徴を明らかにしてゆく。授業では、講義と文法書の講読を併用する。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8214	英語学研究IV	4	1.5	1・2					生成文法の視点を踏まえながら、英語の文法について考察する。主に、動詞、形容詞、前置詞などの項目や疑問文、受動文、結果構文などの構文を取り上げ、問題となる文法項目の統語的、意味的特徴を明らかにしてゆく。授業では、講義と文法書の講読を併用する。	西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8215	英語学研究V	4	1.5	1・2					言語学入門の英文テキストの読解を通して、言語学・英語学の基礎を学ぶ。	教室:人社A721 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8216	英語学研究VI	4	1.5	1・2					言語学入門の英文テキストの読解を通して、言語学・英語学の基礎を学ぶ。	教室:人社棟A721 西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8217	英語学研究VII	4	1.5	1・2					生成文法の基礎的概念を学び、日本語と英語を中心に、名詞句、動詞句、文構造の違いや共通点に焦点を当てて、言語の普遍性と個性について考える。	教室:人社A708 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8218	英語学研究VIII	4	1.5	1・2					生成文法の基礎的概念を学び、使役、受け身、繰り上げや結果構文など、生成文法の観点から日本語と英語の違いや共通点に焦点を当て、言語の普遍性と個性について考える。	西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業

英語教育コース(選択科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B8109	英語科教育学IX	4	1.5	1・2					英語教育学の研究法について、課題の設定の仕方、研究デザイン、実験、考察について学ぶ。特に、適切なテクノロジーと授業の融合について考察する。	教室:人社A704 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8110	英語科教育学X	4	1.5	1・2					近年のComputer-Assisted Language Learningの動向を各種資料を講読しながら解説していく。発表、討論を行いながら、それぞれのテーマの理解を深めていく。	教室:人社B721 西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8111	英語科教育学XI	1	1.5	1・2						西暦奇数年度開講。 英語で授業。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8112	英語科教育学XII	1	1.5	1・2					年少者の外国語習得に関する書籍や文献を講読し、外国語としての英語習得における年齢要因の影響や年少者の外国語習得の特徴について理解・議論する。 また、先行研究によって得られた知見をもとに国内の小学校英語教育の実践についても理解を深める。	西暦偶数年度開講、教室8B201 西暦偶数年度開講。 英語で授業。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8311	英米文学演習I	2	1.5	1・2					英米文学、特にアメリカ文学の中の短編小説を、柔軟な視点からじっくり読む。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8312	英米文学演習II	2	1.5	1・2					アメリカ文学の歴史に注目しながら、異なる時代の短編小説を読み比べる。	西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業
01B8313	英米文学演習III	2	1.5	1・2					イギリスにおける文化論、文学、造形文化をふまえて教育について考察する。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 要望があれば英語で授業

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B8314	英米文学演習IV	2	1.5	1・2					イギリス文学と芸術との相互交渉を考察しながら、イギリス文学・文化に関する知識を深める。	2020年度開講せず。要望があれば英語で授業 西暦偶数年度開講。
01B8315	英語学演習V	1	1.5	1・2					英語学の文献を教材として用いながら、修士論文執筆前の段階の学生が英語学研究を進めるうえで必要な言語学的知識、英語の読解力・表現力、言語分析力、論理的・批判的思考力などを養成する。特に、構文文法理論のテキストを用いて読解力・言語分析力の充実を図る。	同分野科目に02DT548 2020年度開講せず。
01B8901	英語科教育学特別研究I	4	1.5	2					社会人を対象(14条件対応)とした夜間開設授業です。英語教育学全般に関して講義を進めます。	2020年度開講せず。要望があれば英語で授業 14条対応
01B8902	英語科教育学特別研究II	4	1.5	2					社会人を対象(14条件対応)とした夜間開設授業です。英語教育学全般に関して、各自のテーマに沿って講義を進めます。	2020年度開講せず。要望があれば英語で授業 14条対応
01B8911	英語科教育学特別演習I	2	1.5	2					社会人を対象(14条件対応)とした夜間開設授業です。英語教育学・英米文学・英語学に関して講義を進めます。	2020年度開講せず。要望があれば英語で授業 14条対応
01B8912	英語科教育学特別演習II	2	1.5	2					社会人を対象(14条件対応)とした夜間開設授業です。英語教育学・英米文学・英語学に関して、各自のテーマに沿って講義を進めます。	2020年度開講せず。要望があれば英語で授業 14条対応

保健体育教育コース(教科教育科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9001	保健体育教材開発論実習	7	3.0	1・2	通年	応談		宮崎 明世	保健体育科の教材について基本的理論を学ぶ、各種運動・スポーツ種目のトレーニングと指導法に関する知識を踏まえて、教材を開発する。	
01B9011	保健体育教育実践演習I	6	1.0	1	春季休業中	応談		宮崎 明世, 関野 智史	筑波大学附属小学校・中学校・高校と連携し、大学で行われる事前指導に関わって体育科・保健体育科の指導並びに授業改善に必要な知識と実践力を身につける。	
01B9012	保健体育教育実践演習II	6	1.0	2	春AB	応談		宮崎 明世	筑波大学附属小学校・中学校・高校と連携し、実習生の教材研究・指導案作成に関わって体育科・保健体育科の指導並びに授業改善に必要な知識と実践力を身につける。	
01B9013	保健体育教育実践演習III	6	1.0	2	春AB	随時		宮崎 明世	筑波大学附属小学校・中学校・高校と連携し、教育実習期間中の授業視察を通して体育科・保健体育科の指導並びに授業改善に必要な知識と実践力を身につける。	5/11~5/30のうち、個別に対応して実施する。

保健体育教育コース(教科専門科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9021	保健体育カリキュラム論	1	1.0	1・2	春AB	木2		宮崎 明世	現在の学校に対する社会的な要請や、児童生徒のニーズを理解する。その上で課題やニーズに対応した、小・中・高校段階のカリキュラムを設定できる力を身につける。また、体育の目標と内容について学び、カリキュラムモデルを理解することを目標とする。具体的には、教科としての体育の意義と学習すべき内容を理解し、発達段階に応じたカリキュラムを考える。学校段階に応じたカリキュラムの考え方を学び、さまざまなカリキュラムモデルを理解し活用できるようになる。	OATAK05と同一。
01B9051	保健体育授業づくり論	4	1.0	1・2	秋AB	応談		宮崎 明世	より良い体育授業を行うための、授業計画、教材を活かす学習過程の設計、授業中の肯定的雰囲気と運動学習の勢いをつくり出すマネジメントと教授行動について検討する。	
01B9072	体育科教育学演習I	2	3.0	1・2	秋C 春AB秋 ABC	集中水3	5C212	長谷川 悦示, 佐藤 貴弘	体育科教育学の知見を踏まえ、関心をもったテーマに即して研究デザインについて検討する。	01EH168と同一。
01B9107	体育授業観察分析法I	4	1.0	1・2	秋AB	随時		長谷川 悦示	体育授業の組織的観察法を用い、体育授業を観察、分析する。	01EH487と同一。

保健体育教育コース(選択科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9101	保健体育教育特別研究I	0	3.0	1	通年	応談		宮崎 明世	保健体育教育の専門領域に関する研究方法を習得させるとともに、修士論文作成の指導を行なう。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9102	保健体育教育特別研究II	0	3.0	2	通年	応談		宮崎 明世	保健体育教育の専門領域に関する研究方法を習得させるとともに、修士論文作成の指導を行なう。	
01B9108	体育授業観察分析法II	4	1.0	1・2	秋AB	集中		齊藤 まゆみ, 澤江 幸則	アダプテッド体育の視点をもった授業づくりのための理論を学び、特別支援学校や特別支援教育対象生徒が参加する体育授業を観察評価するとともに教材開発を行う。	アダプテッド体育に関する教材作成、つくりんびっく(12月第2日曜)01EH488と同一。
01B9147	保健教材論I	4	1.0	1・2					保健科教育の教育内容と教材化について講義・演習する。	西暦奇数年度開講。01EH480と同一。
01B9148	保健教材論II	4	1.0	1・2	秋C	金1,2		野津 有司, 片岡 千恵	高等学校における保健科教育の教材について分析し、実践的に演習する。	西暦偶数年度開講。01EH481と同一。
01B9177	舞踊指導総合演習	6	1.0	1・2	秋AB	金4	ダンス場	寺山 由美	舞踊(ダンス)教育における内容の中でも表現・創作ダンス(モダンダンス)とリズム系ダンスを中心に、各々の特性と技法、指導法、上演に関する理解を深めるとともに、実習を通して基礎的、応用的な能力を養う。舞踊における身体、イメージ、リズム、動きの関係について、多様なテーマ(課題)から即興的に表現・創作するとともに、舞台に向けたダンス作品を創作、上演する。	01EH658と同一。
01B9187	体操コーチング総合演習	6	1.0	1・2	春AB	金3	体操場	長谷川 聖修, 本谷 聡	体操についての国内外の映像資料や文献を参考にしながら、その現状を討議し、問題点を探る。また、体操に関する指導方法や研究方法についても学習する。	01EH643と同一。
01B9197	身体技法論	5	1.0	1・2	秋AB	月4	第1多目的道場	長谷川 聖修	気功、呼吸法、武術、整体法、体操、ボディワーク等の身体技法について概観し、それらと体育やスポーツとの関係や意味について、個々の身体技法を具体的に確認しながら論じてゆく。	教室: 武道館第1多目的道場01EH624と同一。
01B9202	身体技法論実習	3	1.0	1・2	春AB	木5,6	体操場	長谷川 聖修	気功、呼吸法、武術、整体法等における身体技法の基本的技術の習得を目指す。その習得過程を実習ノートと総括レポートに言語化することによって、身体的内感力と反省分析力、及び自己認識力の精錬深化を図る。	01EH297と同一。
01B9212	体操競技コーチング総合演習	3	1.0	1・2	秋AB	金3	体操競技場	金谷 麻理子	体操競技における技術のとらえ方および指導方法について、運動の学習プロセスの体験を通して学習する。	01EH644と同一。
01B9222	陸上競技コーチング総合演習	5	1.0	1・2	春AB	金5	5C411	大山 卞 圭悟, 木越 清信	陸上競技フィールド種目の技術特性、指導法やトレーニング法について概説する。	01EH645と同一。
01B9237	水泳競技コーチング総合演習	3	1.0	1・2	秋AB	木3	屋内プール	仙石 泰雄	水泳競技に関わる科学的データを収集し、データの分析および客観的な解釈方法を学習する。	01EH646と同一。
01B9247	バレーボールコーチング総合演習	5	1.0	1・2	秋AB	木3	5C514	中西 康己, 秋山 央	バレーボールの競技特性、技術、戦術、指導法について概説する。	01EH647と同一。
01B9262	バスケットボールコーチング総合演習	1	1.0	1・2	春AB	木3	5C504	内山 治樹	バスケットボールの特性、ルールと技術の関係、基礎的技術からゲームまでのコーチングの方法を検討する。	01EH648と同一。
01B9277	ハンドボールコーチング総合演習	6	1.0	1・2	春AB	金4	5C411	會田 宏, 藤本 元, 山田 永子	ハンドボールのコーチング実践に必要な理論の学習とコーチング実践活動を通して、さまざまな問題に対処できる専門的な指導力を身につける。	01EH649と同一。
01B9312	ラグビーコーチング総合演習	4	1.0	1・2	春AB	木3		嶋崎 達也	ラグビーのコーチングに関わる幾つかのトピックスについて講義及び演習を行う。	01EH651と同一。
01B9327	テニスコーチング総合演習	6	1.0	1・2	秋C	水1,2	5C413	三橋 大輔	ストローク、ボレー、サービス動作の技術指導のあり方を検討する。	01EH652と同一。
01B9337	野球コーチング総合演習	6	1.0	1・2	春AB	火4	5C412	川村 卓, 奈良 隆章	野球のコーチングを多角的視点から講義を行う。	専門的な内容になるので、野球経験者に限る。01EH654と同一。
01B9347	柔道コーチング総合演習	3	1.0	1・2	春AB	火4	柔道場	岡田 弘隆, 増地 克之	柔道の指導法を中心に実技、理論を検討する。	01EH655と同一。
01B9362	武道授業指導論	4	1.0	1・2	春AB	月1	剣道場, 柔道場	香田 郡秀, 有田 祐二, 鍋山 隆弘, 岡田 弘隆, 増地 克之	学校における武道の指導法について検討し実習する。	教室: 武道館 柔道場, 剣道場01EH477と同一。
01B9367	剣道コーチング総合演習	3	1.0	1・2	秋AB	金4	5C502	香田 郡秀, 鍋山 隆弘, 有田 祐二	剣道の試合審判規則について学習し、審判の理論と実践能力を高める。	01EH656と同一。
01B9383	スポーツバイオメカニクス特講	1	1.0	1・2	秋AB	火4	5C513	藤井 範久	スポーツ動作や様々な基礎的運動をバイオメカニクスの側面から考察するために必要な基礎事項や分析手法を解説する。	AT必修科目01EH576と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9422	体力学特講	1	1.0	1・2	春AB	金1	5C407	木塚 朝博, 鍋倉 賢治, 榎本 靖士, 小野 誠司	体力に関する様々な概念や構成要素を復習し、発達加齢段階や各種レベルに応じた測定法、最新の解析法を解説することを通して、運動遊び、エクササイズ、トレーニングなどが、健康体力や競技体力に及ぼす効果について学ぶ。	AT必修科目 01EH489と同一。

芸術科教育コース(教科教育科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9502	芸術科教育特講A	1	1.0	1・2	春AB	水3		石崎 和宏	芸術教育に関する基本文献を講読して今日的な課題を概観し、その解決のためのさまざまなアプローチを理解することができること、特に、芸術教育に関する学会誌に掲載された論文をレビューし、その方法論の特徴、成果と課題を明確化できることを目標とする。そのために、『美術教育学』等の学会誌論文の中から、芸術教育におけるディシプリンや今日的課題、〈新しい能力〉概念と芸術教育、芸術教育における能力観、芸術教育におけるイメージリテラシー、学習科学と芸術教育等に関わるテーマを選び、その目的、方法、結果を要約し、そこから発展する問いを提案し議論する。また、各自がレビューした論文や授業で取り扱った論文を総括して考察する。	西暦偶数年度開講。 01EB489, OATAJ01と同一。
01B9503	芸術科教育特講B	1	1.0	1・2	秋ABC	水3 集中		石崎 和宏	芸術教育に関する基本文献を講読して今日的な課題を概観し、その解決のためのさまざまなアプローチを理解することができること、特に、芸術教育に関する学会誌に掲載された論文をレビューし、その方法論の特徴、成果と課題を明確化できることを目標とする。そのために、『美術教育学』等の学会誌論文の中から、描画表現における発達、表現・鑑賞学習への動機づけ、芸術学習における転移、芸術学習におけるメタ認知、鑑賞スキルとその発達等に関わるテーマを選び、その目的、方法、結果を要約し、そこから発展する問いを提案し議論する。また、各自がレビューした論文や授業で取り扱った論文を総括して考察する。	西暦偶数年度開講。 01EB490, OATAJ02と同一。
01B9504	芸術科教育実践演習A	2	1.0	1・2					近年の教育実践研究における質的研究の方法に注目し、その基本的概念と手順について理解を深め、芸術科教育での課題に対する各自の問題意識と対応させた方法を習得することを目標とする。そのために、芸術科教育実践における今日的な課題を解決するための質的アプローチの基本的概念について、仮説と理論の関係、リサーチクエスションの設定、分析ワークシートの作成、理論生成のプロセス等の視点から理解し、実践におけるさまざまな問題の背景要因の分析と問題解決のための理論モデル生成の手法について演習する。	教室:芸術B234 01EB491, OATAJ03と同一。 2020年度開講せず。
01B9505	芸術科教育実践演習B	2	1.0	1・2					近年の教育実践研究における質的研究の方法に注目し、その基本的概念と手順について理解を深め、芸術科教育での課題に対する各自の問題意識と対応させた方法を習得することを目標とする。そのために、芸術科教育実践における今日的な課題を解決するための質的アプローチの基本的概念について、協調学習における理解深化プロセス、パフォーマンス評価による学びの可視化、対話型鑑賞における鑑賞者同士の学習支援等の視点から理解し、実践におけるさまざまな問題の背景要因の分析と問題解決のための理論モデル生成の手法について演習する。	教室:芸術B234 01EB492, OATAJ04と同一。 2020年度開講せず。
01B9506	芸術教育方法論A-1	1	1.0	1・2	春AB	木4	芸術 B139	直江 俊雄	授業の到達目標及びテーマ:芸術教育の方法に関する研究の多様なアプローチを理解し、各自の研究手法確立へ向けての準備とする。 授業の概要:主として現代における美術・デザイン・工芸教育の方法に関して、比較教育の視点からの探究事例を論じる。 授業計画:(1) 美術教育の比較研究(日本)、(2) 美術教育の比較研究(英国ほか)、(3) デザイン教育の比較研究(日本)、(4) デザイン教育の比較研究(英国ほか)、(5) 工芸教育の比較研究(日本)、(6) 工芸教育の比較研究(英国ほか)、(7) 鑑賞教育の比較研究(日本)、(8) 鑑賞教育の比較研究(英国ほか)、(9) 教員養成の比較研究(日本)、(10) 教員養成の比較研究(英国ほか)	西暦偶数年度開講。 01EB484, OATTB11と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9507	芸術教育方法論A-2	1	1.0	1・2	秋AB	木4	芸術B139	直江 俊雄	授業の到達目標及びテーマ:芸術教育の方法に関する研究の多様なアプローチを理解し、各自の研究手法確立へ向けての準備とする。 授業の概要:主として現代における美術・デザイン・工芸教育の方法に関して、より適切な解釈を提示できる能力の育成を目指して、文献資料の収集と整理、解説、要約、問題点の提示、討論、論述などを行う。 授業計画:(1) 研究データベースについて(国内の事例)、(2) 研究データベースについて(海外の事例)、(3) 学術論文のレビューについて、(4) 国内の主要な研究動向、(5) 海外の主要な研究動向、(6) 研究目的、方法、結果の相互関連、(7) 関連研究の把握と独自性の探究、(8) 調査方法の概観、(9) 調査方法の信頼性と妥当性、(10) プレゼンテーション技法	西暦偶数年度開講。01EB485、OATTB12と同一。
01B9513	芸術教育論A-2	1	1.0	1・2					芸術教育批評の方法を、学校での実地演習等を通して学び、学校教育における芸術教育実践の理解・解釈・評価と教育方法開発に携わる基礎力を身につける。	西暦奇数年度開講。01EB044と同一。 芸術教育論A-1を合わせて履修すること。

芸術科教育コース(教科専門科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9523	西洋美術史-1	1	1.0	1・2	春AB	水2	5C404	長田 年弘	授業の到達目標及びテーマ:西洋古代美術史を中心に、イタリア・ルネサンスまでの作例に言及し、講義を行う。西洋美術史の特徴について考える。とりわけ、ギリシア神話とキリスト教聖書を主題とする作品について講じ、西洋美術史における宗教観、世界観と美術との関係を探る。 授業計画:(1) 西洋美術史の特質、(2) エクセキアスとマンテニヤ、(3) ヴェローナ、サンゼノ教会堂、(4) ジョット、(5) パドヴァ、スクロヴェーニ礼拝堂1、(6) パドヴァ、スクロヴェーニ礼拝堂2、(7) アレクサンドロス美術、(8) アレクサンドロス・モザイク、(9) ビザンティン美術史、(10) 神と人、人と人の対面	西暦偶数年度開講。01EB031、OATT011と同一。
01B9526	西洋美術史-2	1	1.0	1・2	秋AB	水2	5C404	寺門 臨太郎	授業の到達目標及びテーマ:西欧近世における南北の美術と近代における受容について、文字史料と視覚資料の参照と分析を通じた理解を深める。 授業の概要:西洋近世の北方およびイタリア美術の具体的な作例について多面的に講述する。 授業計画:(1) 授業目標および内容に関する説明、(2) 中世末期の西欧美術、(3) 近世西欧美術の南北交流1 ジョルジョ・ヴァザーリ『列伝』、(4) 近世西欧美術の南北交流2 バルトロメオ・ファツィオ『名士録』、(5) 近世西欧美術の南北交流3 カーレル・ファン・マンデル『絵画書』、(6) 近世西欧美術の受容様態1 ブリュッヘからヴェネツィアへ、(7) 近世西欧美術の受容様態2 ローマからアントワープへ、(8) 近代西欧美術の展開1 「英国美術秘宝展」(1957)、(9) 近代西欧美術の展開2 「プリミティブ・フラマン展」(1902)、(10) まとめ	西暦奇数年度開講。西暦偶数年度開講。01EB034、OATT012と同一。
01B9532	日本美術史	1	1.0	1・2					授業の到達目標及びテーマ:日本美術を編年的に理解するため、代表的作例を鑑賞し、時代様式を理解するとともに、どのような作品が評価されてきたのかを、時代背景と共に考察する能力を養うことを目的とする 授業の概要:各時代の代表作を取り上げ、講述し、作品の生まれた時代背景等、多面的に考察する。 授業計画:(1) 仏教伝来と法隆寺、(2) 東大寺・興福寺の美術、(3) 木彫仏の成立、(4) 密教の美術、(5) 浄土教の美術、(6) 鎌倉時代の美術、(7) やまと絵の成立、(8) 神道美術、(9) 似絵と頂相、(10) 禅宗美術	西暦奇数年度開講。01EB035、OATT021と同一。 2020年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9555	美術論	1	1.0	1・2					授業の到達目標及びテーマ:美術と社会との関わりについて学び、作品の制作と発表に役立つ美術理論を理解することを目標とする。 授業の概要:欧米と日本のアーティストコロニー(芸術家村)を取り上げ、芸術家における「場」の問題について考察する。 授業計画:(1) 芸術家の集団肖像画、(2) パルビゾン派の画家たち、(3) フランスの印象派とセーヌ河畔の村、(4) アメリカの印象派とオールド・ライム、(5) 北欧の印象派:特にスケーエンについて、(6) ドイツの芸術家村ヴォルプスヴェーデ、(7) グレー村の日本人画家たち、(8) エコール・ド・パリとモンパルナスの異邦人たち、(9) 東京の芸術家村1、(10) 東京の芸術家村2	西暦奇数年度開講。 01EB041, OATT031と同一。 2020年度開講せず。
01B9567	芸術学習支援論A	1	2.0	1・2	通年	随時	芸術B139	直江 俊雄	ビジュアル・シンキング・ストラテジーの実践について学び、芸術学習支援活動を企画運営するための基礎力を養う。	西暦偶数年度開講。 01EB479と同一。
01B9568	芸術学習支援論B	1	2.0	1・2					ビジュアル・シンキング・ストラテジーの実践について学び、芸術学習支援活動を企画運営するための基礎力を養う。	西暦奇数年度開講。 01EB480と同一。
01B9573	芸術鑑賞論A-1	1	1.0	1・2	春AB	火3		石崎 和宏, 王文純	人々は芸術作品をどのように理解するのかという問いにかかわる先行研究の検討や事例分析を通して、芸術鑑賞における協同的学習の知見を理解し、それらの知見を活用した芸術教育での学習方策を開発できることを目標とする。そのために、近年の教育改革や学習理論において注目されている対話による協同的学習に着目し、対話型鑑賞の考え方やその実践例を概観しつつ、そのプロセスを取り入れた対話型美術鑑賞の可能性と課題について、学校や美術館での対話型鑑賞を想定したミニ実践を通して考察する。	教室:芸術B234 西暦偶数年度開講。 01EB493, OATAJ05と同一。
01B9574	芸術鑑賞論A-2	1	1.0	1・2	秋AB	火3		石崎 和宏	人々は芸術作品をどのように理解するのかという問いにかかわる先行研究の検討や事例分析を通して、芸術鑑賞に関する方略的な知見を習得し、それらの知見を活用した芸術教育での学習方策を開発できることを目標とする。そのために、芸術作品の鑑賞プロセスでの思考や概念の変化を事例ごとにマッピングし、パーソンズ(Parsons, M.)の発達理論と対比しつつ、芸術鑑賞におけるスキルやメタ認知のとらえ方について、鑑賞文からのスキル分析や鑑賞における思考の構造化の視点から検討し、芸術教育における実践への具体化を考察する。	教室:芸術B234 西暦偶数年度開講。 01EB494, OATAJ06と同一。
01B9575	芸術鑑賞論B-1	1	1.0	1・2					人々は芸術作品をどのように理解するのかという問いにかかわる先行研究の検討や事例分析を通して、芸術鑑賞における協同的学習の知見を理解し、それらの知見を活用した芸術教育での学習方策を開発できることを目標とする。そのために、芸術鑑賞における解釈や判断等の思考過程に注目し、その過程で葛藤やジレンマ、意味の生成、論争などを促す方法について検討する。さらに美術的思考の深化を促す美的判断ジレンマやArt as Therapyのプランを立案・実践し、議論する。	01EB495, OATAJ07と同一。 2020年度開講せず。
01B9576	芸術鑑賞論B-2	1	1.0	1・2					鑑賞教育研究の方法論やユニークな方策について理解し、各自の研究に生かす独自の調査方法や研究ツールを開発することができることを目標とする。そのために、芸術鑑賞教育研究に関わる先行研究をレビューし、美術鑑賞プロフィール(AAP)、パフォーマンス評価、対話による鑑賞活動、協同学習を取り入れた鑑賞などの具体的な知見から研究方法を考察し、鑑賞教育研究の方法論について全般的に理解を深め、各自の研究における独自の調査方法をそれぞれが開発する。	01EB496, OATAJ08と同一。 2020年度開講せず。
01B9582	構成論特講I	1	1.5	1・2	春ABC	金2	5C301	國安 孝昌, 齋藤敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 鄭 然暉, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick	構成分野が擁する諸領域(構成、総合造形、クラフト、ビジュアルデザイン)について各々の担当教員から概説することを通じて、造形諸分野の中での構成の位置付けを明らかにする。	01EB061と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9583	構成論特講II	1	1.5	1・2	秋ABC	金2	5C301	國安 孝昌, 齋藤敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 鄭 然暉, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roder ick	構成分野が擁する諸領域(構成、総合造形、クラフト、ビジュアルデザイン)について各々の担当教員から概説することを通じて、造形諸分野の中での構成の位置付けを明らかにする。	01EB062と同一。
01B9603	大学を開くデザインプロデュース特講・演習A-I	2	1.5	1・2					複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習A-IIも合わせて履修することが望ましい。教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦奇数年度開講。01EB063と同一。
01B9604	大学を開くデザインプロデュース特講・演習A-II	2	1.5	1・2					複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習A-Iも合わせて履修することが望ましい。教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦奇数年度開講。01EB064と同一。
01B9605	大学を開くデザインプロデュース特講・演習B-I	2	1.5	1・2	春ABC	応談		渡 和由, 貝島 桃代, 原 忠信, 山田 協太	複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習B-IIも合わせて履修することが望ましい。教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦偶数年度開講。01EB065と同一。
01B9606	大学を開くデザインプロデュース特講・演習B-II	2	1.5	1・2	秋ABC	応談		渡 和由, 貝島 桃代, 原 忠信, 山田 協太	複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習B-Iも合わせて履修することが望ましい。教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦偶数年度開講。01EB066と同一。
01B9622	書論特講I	1	1.5	1・2					書論に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書論史研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室:芸術学系棟B539 西暦奇数年度開講。 01EB047と同一。
01B9623	書論特講II	1	1.5	1・2					書論に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書論史研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室:芸術学系棟B539 西暦奇数年度開講。 01EB048と同一。
01B9632	書鑑賞論特講I	1	1.5	1・2	春ABC	水2		菅野 智明	書の鑑賞に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書鑑賞研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室:芸術学系棟B539 西暦偶数年度開講。 01EB049と同一。
01B9633	書鑑賞論特講II	1	1.5	1・2	秋ABC	水2		菅野 智明	書の鑑賞に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書鑑賞研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室:芸術学系棟B539 西暦偶数年度開講。 01EB050と同一。

芸術科教育コース(選択科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9703	芸術科教育研究A-1	2	1.0	1・2	春学期	応談		石崎 和宏	修士論文の作成に関して、テーマの設定、資料収集、調査、記述、考察などの指導・助言を行う。	教室:芸術B234 西暦偶数年度開講。
01B9704	芸術科教育研究A-2	2	1.0	1・2	秋学期	応談		石崎 和宏	修士論文の作成に関して、テーマの設定、資料収集、調査、記述、考察などの指導・助言を行う。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9705	芸術科教育研究B-1	2	1.0	1・2					修士論文の作成に関して、テーマの設定、資料収集、調査、記述、考察などの指導・助言を行う。	西暦奇数年度開講。
01B9706	芸術科教育研究B-2	2	1.0	1・2					修士論文の作成に関して、テーマの設定、資料収集、調査、記述、考察などの指導・助言を行う。	西暦奇数年度開講。
01B9744	西洋近世美術史特講II-1	1	1.0	1・2	春AB	火5	芸術B339	寺門 臨太郎	授業の到達目標及びテーマ:西洋近世の美術に関する理解を深める。とくに西欧絵画に関する研究を事例として考察する。 授業の概要:西洋近世美術史の特定課題に関する講義。15世紀ネーデルラント絵画を多面的に分析し講述する。 授業計画:(1) 授業計画、成績評価方法等に関するガイダンス、(2) 15世紀ネーデルラント絵画のアイデンティティ、(3) 絵画とパトロン、(4) 注文主と図像形式、(5) 流行と様式批判、(6) 経済活動と技法、(7) コピーとレプリカ、(8) 祈念像、(9) 奉獻画、(10) 総括	西暦偶数年度開講。 01EB403, OATTA03と同一。
01B9745	西洋近世美術史特講II-2	1	1.0	1・2	秋AB	火5	芸術B339	寺門 臨太郎	授業の到達目標及びテーマ:西洋近世の美術に関する理解を深める。とくに西欧絵画に関する研究を事例として考察する。 授業の概要:西洋近世美術史の特定課題に関する講義。16世紀ネーデルラント絵画を多面的に分析し講述する。 授業計画:(1) 授業計画、成績評価方法等に関するガイダンス、(2) 16世紀ネーデルラント絵画のアイデンティティ、(3) 絵画とマーケット、(4) 社会背景と主題、(5) 流行と様式批判、(6) 工房経営、(7) コピーとレプリカ、(8) ロマニズム、(9) 対抗宗教改革と美術、(10) 総括	西暦偶数年度開講。 01EB404, OATTA04と同一。
01B9750	近・現代美術論特講II-1	1	1.0	1・2	春AB	木3	芸術B339	林 みちこ	授業の到達目標及びテーマ:近現代美術史における特定課題に関する講義。日本近現代および西洋近現代の美術と文化、政治、制度、外交などの関係を多面的に分析し講述する。 授業の概要:近・現代美術における特定課題に関する講義。「日本近代美術史と省庁、官僚」をテーマとする。 授業計画:(1) 授業計画、成績評価方法等に関するガイダンス、(2) 日本近代美術史と省庁1、(3) 日本近代美術史と省庁2、(4) 内務省および内務官僚と美術1、(5) 内務省および内務官僚と美術2、(6) 「官製日本美術史」の形成1、(7) 「官製日本美術史」の形成2、(8) 「国宝」の政治学1、(9) 「国宝」の政治学2、(10) 総括	西暦偶数年度開講。 01EB411, OATTA13と同一。
01B9753	近・現代美術論特講II-2	1	1.0	1・2	秋AB	木3	芸術B339	林 みちこ	授業の到達目標及びテーマ:近現代美術史における特定課題に関する講義。日本近現代および西洋近現代の美術と文化、政治、制度、外交などの関係を多面的に分析し講述する。 授業の概要:近・現代美術における特定課題に関する講義。「日本近代美術史における《地域美術史》」をテーマとする。 授業計画:(1) 授業計画、成績評価方法等に関するガイダンス、(2) ローカル・アートヒストリー(地域美術史)とは、(3) 地域美術史1 地方都市の画塾、(4) 地域美術史2 近・現代の画家1、(5) 地域美術史3 近・現代の画家2、(6) 地域美術史4 地方のコレクターとそのネットワーク、(7) 地域美術史5地方における近・現代の美術史家、(8) 地域美術史に関する研究の動向、(9) 地域美術史に関する展覧会の動向、(10) 総括	西暦偶数年度開講。 01EB412, OATTA14と同一。
01B9758	西洋古代美術史特講II-1	1	1.0	1・2	春AB	火3	芸術B339	長田 年弘	授業の到達目標及びテーマ:西洋古代美術史の美術と社会に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。 授業計画:西洋古代ギリシア、ローマ、初期キリスト教美術史について学ぶ。あわせて、邦語と外国語による専門的な論文を紹介し、研究発表と論文作成の基礎について学ぶ。 西洋古代美術史の、美術と社会について講義を行う。アルカイックからクラシック期の、僭主政治から民主政成立期にかけての、政治体制と美術を中心に講義を行う。	西暦偶数年度開講。 01EB419, OATTA23と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9759	西洋古代美術史特講II-2	1	1.0	1・2	秋AB	火3	芸術B339	長田 年弘	授業の到達目標及びテーマ:西洋古代美術史の美術と社会に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。 授業計画:西洋古代ギリシア、ローマ、初期キリスト教美術史について学ぶ。あわせて、邦語と外国語による専門的な論文を紹介し、研究発表と論文作成の基礎について学ぶ。 西洋古代美術史の、美術と社会について講義を行う。クラシック期からヘレニズム期にかけての美術を中心に講義を行う。	西暦偶数年度開講。01EB420、OATTA24と同一。
01B9764	日本美術史特講II-1	1	1.0	1・2	春AB	木5	芸術B339	水野 裕史	授業の到達目標及びテーマ:日本美術の特定課題について講義を行い、表現の特性を探り、研究的な視点を醸成する。また、論文主題をどのように取り上げ、論じるかを考察する。 授業の概要:近世初頭の風俗画から浮世絵の成立、大正新版画までを対象に代表作を通して、我が国を代表する浮世絵を考察する。 授業計画:(1) 初期風俗画について、(2) 都市の成立と人物表現について、(3) 歌舞伎と役者絵について、(4) 版画技法と表現の変化について、(5) 絵暦交換会について、(6) 大首絵とその代表的絵師、(7) 出版の統制について、(8) 風景表現について、(9) 明治期の浮世絵について、(10) 大正新版画について	西暦偶数年度開講。01EB427、OATTA33と同一。
01B9765	日本美術史特講II-2	1	1.0	1・2	秋AB	木5	芸術B339	水野 裕史	授業の到達目標及びテーマ:特定美術作品について、時代様式や背景となる事象を通して、美術作品が歴史的に評価され、伝来している意味を解釈し、研究的な視点を養うことを目的とする。 授業の概要:仏教美術の諸相を代表作品を通して鑑賞し、時代様式について考える。 授業計画:(1) 仏教美術の彫刻表現について1、(2) 仏教美術の彫刻表現について2、(3) 仏教美術の彫刻表現について3、(4) 仏教寺院の内陣の構想について1、(5) 仏教寺院の内陣の構想について2、(6) 仏教寺院の内陣の構想について3、(7) 仏教美術の大陸からの受容のあり方について1、(8) 仏教美術の大陸からの受容のあり方について2、(9) 仏教美術の国風的表現について1、(10) 仏教美術の国風的表現について2	西暦偶数年度開講。01EB428、OATTA34と同一。
01B9771	洋画技法論特講	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木1	6B203	内藤 定壽, 仏山輝美, 田島 直樹, 福満 正志郎, 星美加	油彩画・版画における技法・構想について、分析、論述する。	01EB201と同一。
01B9777	日本美術特別技法演習-1	2	1.5	1・2	春ABC	木3	アート&デザイン実習室1	山本 浩之	古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について、さらに理解を深め、技術を修得する。	01EB843と同一。
01B9778	日本美術特別技法演習-2	2	1.5	1・2	秋ABC	木3	アート&デザイン実習室1	山本 浩之	古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について、さらに理解を深め、技術を修得する。	日本美術特別技法演習-1を履修済であること。01EB844と同一。
01B9782	テラコッタ制作	3	1.5	1・2	春ABC	火4,5	5C113	大原 央聡, 宮坂 慎司	独自の素材と技法を有するテラコッタ(陶造形)技法を用いて立体造形を行う。	原則として彫塑領域の学生に限る。01EB885と同一。
01B9786	隷・楷漢字制作	3	3.0	1・2	通年	木4,5	6A403	菅野 智明	隷書・楷書における代表的な古典の臨書を通して、当該書体の技法に習熟するとともに、做書を中心とした創作を試みる。	西暦偶数年度開講。01EB281と同一。
01B9791	行・草漢字制作	3	3.0	1・2					中国歴代の行書・草書の名品を実地に模写・臨書することを通して、その分析を深め、漢字書法を習得していく。	西暦奇数年度開講。01EB282と同一。
01B9796	古文字書法A	3	3.0	1・2					甲骨文・金文・帛書簡牘文字をはじめとする中国古代の文字資料を書法の観点からとらえ、漢字書法習得のために、いくつかの遺品を実地に模写・臨書し、その分析を深める。	西暦奇数年度開講。01EB283と同一。
01B9797	古文字書法B	3	3.0	1・2	通年	火5,6	6A405	尾川 明穂	中国古代の文字資料を書法の観点から整理し、いくつかの遺品を実地に模写・臨書することを通して、その分析を深め、漢字書法習得のための一助とする。	西暦偶数年度開講。01EB284と同一。
01B9801	仮名制作A	3	3.0	1・2					古筆学的な理解をもとに学書を進め、古筆の復元や自己書風形成を図る。	西暦奇数年度開講。01EB285と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B9806	仮名制作B	3	3.0	1・2	通年	金1,2	6A404	森岡 隆	古筆を基調とした制作方法を学び、あわせて大字作品への展開を図る。	西暦偶数年度開講。 01EB286と同一。
01B9812	書学外演習A	2	1.5	1・2					博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書領域対象 西暦奇数年度開講。 01EB891と同一。
01B9813	書学外演習B	2	1.5	1・2	通年	随時		森岡 隆, 菅野 智明, 尾川 明穂	博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める	書領域対象 西暦偶数年度開講。 01EB892と同一。
01B9822	現代美術論	1	1.5	1・2	秋ABC	火2	5C402	國安 孝昌	総合造形の視点から現代美術論を論じる。テキストの講読とレポート添削を行う。	01EB532と同一。
01B9832	陶磁造形演習I	2	1.5	1・2	春ABC	水1		齋藤 敏寿	作陶家、工芸家、造形作家、研究者、教育者等養成の為、土(粘土)から陶磁へ変化するシステムの理解と応用をテーマとして、実材主義的造形の立場から作品の理論づけと作品制作を行う。	授業時間外に窯焼成管理の時間等の自己管理が必須である。 01EB553と同一。 芸術系棟B-138齋藤敏寿研究室にて授業を行う。
01B9833	陶磁造形演習II	2	1.5	1・2	秋ABC	水1		齋藤 敏寿	作陶家、工芸家、造形作家、研究者、教育者等養成の為、陶磁による造形に関して理論と制作から実践的に研究し、高度な表現を通して修得させる。	授業時間外に窯焼成管理の時間等の自己管理が必須である。 01EB554と同一。 芸術系棟B-138齋藤敏寿研究室にて授業を行う。
01B9842	グラフィックデザイン論特講	1	1.0	1・2	春AB	木4	5C504	田中 佐代子	各受講者の研究テーマに基づく、ビジュアルデザインの発展的な考察・立案を主題とし、ビジュアル・プレゼンテーションデータとビジュアル年表の制作を行う。	01EB575と同一。